

放光寺浄水場運転管理業務委託一般仕様書

第1章 総 則

(趣旨)

第1条 本仕様書は、発注者である久留米市企業局(以下「甲」という。)が管理する放光寺浄水場等の運転管理業務を受託者(以下「乙」という。)に委託する場合に適用する。

(業務の履行)

第2条 乙は、業務の履行にあたってはこの仕様書のほか、契約書、特記仕様書、その他関係書類等に基づき、業務を履行しなければならない。

(業務の委託期間)

第3条 本業務の委託期間は、令和7年4月1日から令和12年3月31日までとする。

(業務の範囲)

第4条 本業務の範囲は、別紙「放光寺浄水場運転管理業務委託特記仕様書」によるものとする。

(法令の遵守)

第5条 受託者は、業務の履行にあたり、労働関係法令を遵守するとともに、運転管理業務の履行に必要な水道法をはじめとする各関係法令を遵守しなければならない。なお、各関係法令において、設置者の責務であると定められている事項については、業務委託範囲外とする。

(資格保有者の配置)

第6条 前条において法令上、業務に直接必要とする有資格者は、乙で確保しなければならない。

(業務総括責任者の選任)

第7条 乙は、従業員の中から業務総括責任者を選任し、甲に届け出なければならない。

(従業員の能力基準)

第8条 従業員は、職種別に次の資質を有するものとする。

- (1) 業務総括責任者:業務全体の責任者で水道技術管理者かつ水道施設管理技士2級以上を有し、総括の職務に当たり管理能力がある者。
- (2) 副総括責任者:業務総括責任者の補佐及び代行ができ高度な技術を有し、各業務の責任者としての的確な判断ができる者。
- (3) 主任:各業務の責任者で、高度な技術を有し、業務の専門職として主体的業務を行なえる者。
- (4) 技術員:基礎的な技術を有し、保守点検業務、運転監視等の業務を遂行できる者。
- (5) 技能員:運転操作等の作業について必要とされる技能を伴った補助的業務が行なえる者。

(業務総括責任者の職務)

第9条 業務総括責任者は、業務の目的、内容等を十分理解して他の従業員の指揮監督、教育並びに事故の防止に努め、日常の職務を履行すると共に、昼間勤務とし企業局との連絡及び協議を行なうものとする。

(提出書類)

第10条 乙は、年度毎の業務の着手前に、次の各書類を提出しなければならない。

- (1) 着手届
 - (2) 業務総括責任者選任届
 - (3) 従業員届
 - (4) 業務履行計画書
 - (5) 年間研修計画書
 - (6) 緊急時の連絡体制及び応援体制表
 - (7) 安全対策及び安全衛生管理に関する書類
 - (8) 直近の決算関係書類の写し（貸借対照表及び損益計算書又は決算書）
 - (9) その他必要な書類
- 2 契約期間が満了したときは、完了届けを提出しなければならない。

（委託業務の事前研修）

第 11 条 乙は、契約締結後、甲が必要と認める日から令和 7 年 3 月 31 日まで、前受託者から事前研修により業務内容・技術指導を受け、業務の遂行に支障を及ぼさないようにしなければならない。

第 2 章 業務要領

（運転管理業務計画）

第 12 条 乙は、業務履行に先立ち次の事項について、運転管理業務計画書を作成し毎月末までに翌月の計画書を提出するものとする。

- (1) 業務管理計画に関すること。
- (2) 点検整備計画に関すること。
- (3) 人員配置に関すること。
- (4) その他必要なこと。

2 乙は、前項の計画書に変更を生じたときは、甲に届け出なければならない。

（受託者の業務）

第 13 条 乙は、水道法第 4 条及び同法第 21 条に定める、厚生労働省令及び甲の仕様書等に従い運転管理を行なうこと。

2 乙は、水道法第 21 条および水道法施行規則第 16 条に定める健康診断を行なった場合には、その結果を甲に提出するものとする。なお、これにかかる経費は乙の負担とする。

（運転管理業務）

第 14 条 運転管理業務の主な内容は本条に記す他、特記仕様書のとおりとする。

(1) 運転監視操作業務

- ア 監視室業務
- イ 緊急時の初期対応
- ウ 業務継承と引継ぎ
- エ 報告書等の作成整理
- オ マニュアルの作成と見直し

(2) 水質監視業務

- ア 水質検査（毎日検査）
- イ ジャーテスト（凝集試験）

※水道法第二十条に規定する水質検査業務、水質事故等異常時の応援等による水質検査等を除く。

(保全管理業務)

第 15 条 保全管理業務の主な内容は本条に記す他、特記仕様書のとおりとする。

(1) 保守点検業務

ア 日常点検

イ 定期点検

ウ 補修業務 (簡易な補修)

(その他技術業務)

第 16 条 その他技術業務の主な内容は本条に記す他、特記仕様書のとおりとする。

(1) 緊急時の対応業務

(2) 薬品等の受入れ業務

(3) 水質検査補助業務

(4) 清掃業務

(5) その他必要な業務

(付帯業務)

第 17 条 付帯業務の主な内容は本条に記す他、特記仕様書のとおりとする。

(1) 自家用電気工作物保安管理業務 (放光寺浄水場、太郎原取水場、藤山配水場、西武配水場、石垣配水池、石垣ポンプ場)

(2) 消防設備等保守点検業務 (放光寺浄水場、太郎原取水場、藤山配水場、西武配水場、石垣配水池、石垣ポンプ場)

(3) 地下燃料タンク気密漏洩検査業務 (放光寺浄水場、藤山配水場)

(4) ガス空調室外機保守点検委託 (放光寺浄水場)

(5) ごみ収集運搬業務委託 (放光寺浄水場)

(6) 浄化槽維持管理清掃委託 (西部配水場)

(受託者の創意工夫)

第 18 条 乙は、業務の履行にあたり、常に創意工夫を心がけ施設の効率化を目指さなければならない。なお、施設の改変に及ぶ場合には、双方協議のうえ実施しなければならない。

(業務の報告)

第 19 条 乙は、業務実績を明らかにするため、業務日誌等により報告しなければならない。

2 運転管理業務計画書に基づき業務を完了したときは翌月初めまでに、月間業務報告書を提出しなければならない。

3 故障事故等の各報告書は正確に遅滞なく提出しなければならない。

(安全の確保)

第 20 条 乙は「労働安全衛生法」「同施行令」「同規則」その他災害防止関係法令の定めるところにより、常に安全管理に必要な措置を講じ、労働災害の防止に努めること。

2 乙は、事故防止を図るため安全対策を業務履行計画書で明記しておくこと。

3 乙は、業務の履行にあたり安全管理上の障害が発生した場合には、直ちに必要な措置を講じると共に報告し、指示を受けなければならない。

4 乙の要請により甲は必要な安全措置を講ずるものとする。

(緊急時の体制)

第 21 条 乙は、大雨、台風等により水道施設に重大な支障を生じた場合に備え、従業員の非常召集ができる体制を確立しておくと共に、予めその体制を甲に届け出なければならない。

(火災等災害の防止)

第 22 条 乙は、施設の災害を未然に防止するため、火気、その他の取り扱いには十分注意を払い災害の防止に努めなければならない。

- 2 設備機器、工具備品等の盗難および、侵入者防止のため監視カメラ等で十分監視に努めなければならない。

第 3 章 その他

(事務室等の使用)

第 23 条 業務処理に必要な事務室、控室、浴室及び備付器具等は契約期間中無償で使用させるものとする。使用に当たっては常に清掃を行い清潔に管理し、棄損、汚損等が生じた場合の弁償は乙の負担とする。

- 2 乙は、事務室等使用に伴う光熱水の費用負担については必要としないが節水、節電には十分配慮しなければならない。

(完成図書、工具等の貸与)

第 24 条 業務履行上必要と認めた完成図書、工具、測定器具その他備品類については、甲の許可または指示により使用することができるものとする。乙の業務従事者の安全衛生対策用器具については、原則として乙が備えるものとする。なお、甲からの貸与品については借受台帳を作成し、その保管状況を常に把握し、棄損、紛失等があった場合は、乙が弁償するものとする。

(備品及び消耗品等)

第 25 条 次の各号に掲げる乙が専ら使用する備品及び業務履行に必要な消耗品等の調達に要する経費は乙が負担するものとする。

- (1) 潤滑油類（補充用のオイル、グリースなど）
- (2) 燃料（作業用、車両用等）
- (3) 塗料（軽微な部分塗料）
- (4) 報告記録用紙
- (5) 什器・備品（別表 1）
- (6) 消耗品（別表 2）

(交換部品等の乙による調達)

第 26 条 前項の規定に該当しない交換部品等については、各年度において総額 300 千円（消費税等を含まない）を超えるまでは乙において調達するものとし、その執行にあたっては事前に甲の確認を受けるものとする。また、乙は甲にその執行状況について毎月報告を行うとともに、交換部品等の入荷に対し甲の検収を受けるものとする。なお、交換部品等の調達単価の上限額は 100 千円（消費税等を含まない）を基本とするが、これによりがたい場合は甲との協議により決定する。

(通信機器、什器、事務用品等)

第 27 条 乙の事務室の通信機器は乙が設置し、通信料金も乙が支払うものとする。

(業務用車両等)

第 28 条 乙は、業務履行のために必要な車両を確保するとともに、その車両にかかる諸経費は乙の負担とする。

- 2 甲は、乙が使用する業務用車両等の駐車場所を確保するものとする。

(従業員の服装等)

第 29 条 乙は、従業員に作業上安全で清潔な統一した服装をさせるとともに、胸章を着用させるなければならない。

(従業員の車両等)

第 30 条 甲は、乙の従業員が使用する車両等の駐車場所を確保するが、経費は乙の負担とする。

(疑義)

第 31 条 本仕様書に明記されていない事項並びに疑義を生じた場合は甲、乙協議の上定めるものとする。

別表 1 乙が用意する什器・備品

・連絡用自転車、自転車、事務机、書棚類、各種収納庫、電話機、携帯電話、複写機、パソコン（事務用ソフトウェア含む）、点検用タブレット端末、プリンタ、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、掃除機、被服、履物類、茶器、寝具類、点検等に使用する汎用工具類、その他

別表 2 乙が用意する消耗品

・整備用品（掃除用具、洗浄剤、ウエス、ビニール袋）、汎用の補修材料（ボルト、ナット、パッキン類、ヒューズ、ランプ類）、衛生用品（石鹼、アルコール消毒液、マスク、救急用品、トイレットペーパー）、事務用品、その他

放光寺浄水場運転管理業務委託特記仕様書

1 業務委託場所及び名称

- (1) 業務委託場所 : 久留米市山本町豊田 6 1 4
- (2) 名 称 : 放光寺浄水場

2 業務の範囲

業務の範囲は、浄水管理センターが管理する下記の施設

太郎原取水口・太郎原取水場・放光寺浄水場・山本配水池・藤山配水場・高良内配水池
・上津流量調節弁室・1系流量調整弁室・2系流量調整弁室・西部配水場・石垣配水池
・石垣ポンプ場・田主丸吉本残塩モニター・長門石残塩モニター・
西青木自動水質監視装置とする。

3 業務内容

業務内容は、浄水管理センター職員が指示する次の業務とする。

なお、詳細は次項「委託業務項目一覧」に示す。

- (1) 取水、浄水、送水、配水及び排水処理施設の各種機械、電気設備の監視及び運転
- (2) 浄水処理及び排水処理に伴う中央管理室及び現場における機器等の操作・監視・記録
- (3) 加圧脱水機運転及び監視・記録
- (4) 場内外施設の巡視点検記録
- (5) 日常点検及び簡易な補修
- (6) 業務に関する日誌等の記録整理、その他業務に関連する文書等の作成
- (7) 水質計器のモニターチェックに伴う水質検査
- (8) 各施設の監視（防犯センサー、I T V、監視カメラ）
- (9) 魚類監視装置の監視及び清掃
- (10) 外部機関からの情報収集
- (11) 浄水処理薬品の受入れ検収
- (12) 事故・故障・異常発生時の対応、及びその内容の把握と浄水管理センター職員への連絡・記録
- (13) 高度な専門技術及び費用を要しない簡易な修理復旧作業
- (14) 施設内での簡易作業及び清掃
- (15) 施設内各機器、操作卓、現場操作盤等の清掃
- (16) 緊急時対応（1次対応）
- (17) 前各号のほか付随する業務で、必要に応じ指示する業務

4 施設概要一覧

施設概要は、別紙「施設概要」に示す。

委託業務項目一覧

業務の種類	業務項目
①運転管理業務 1 運転監視操作業務	(1)水質監視及び浄水処理状況監視 ア)取水口水質(濁度、電導度、アンモニア、油分、UV、塩素要求量) イ)原水水質(濁度、PH、アルカリ、水温) ウ)沈殿池入口水質(残塩、PH) エ)沈殿池出口水質(濁度、残塩) オ)中混井水質(PH、アルカリ、残塩、UV) カ)ろ過水水質(濁度、残塩) キ)後混井水質(濁度、残塩、粒子) ク)配水池中間水質(PH、残塩) ケ)配水池出口水質(PH、残塩) コ)返送水水質(濁度) サ)山本配水池水質(残塩) シ)藤山配水池入口水質(残塩) ス)藤山配水池中間水質(残塩) セ)藤山配水池出口水質(残塩) ソ)西部配水池入口水質(残塩) タ)西部配水池出口水質(残塩) チ)石垣配水池入口水質(残塩) ツ)石垣配水池出口水質(色度、濁度、残塩、水温) テ)田主丸吉本残塩モニター水質(残塩) ト)長門石残塩モニター水質(残塩) ナ)西青木自動水質監視装置水質(色度、濁度、残塩、水圧) ニ)魚類監視槽の監視 ヌ)各池の藻類、生物類発生や異常の監視 (2)浄水処理薬品の監視及び調整 浄水処理薬品(PAC、次亜塩、苛性ソーダ、濃硫酸、活性炭等)の注入率・注入量の調整及び漏洩等の監視 (3)水位、流量、圧力等運転状況監視及び調整 ア)除塵井、ポンプ井水位監視 イ)中混井水位監視 ウ)配水池水位監視及び調整 (放光寺、山本、藤山、高良内、西部、石垣) エ)返送水槽水位監視及び調整 オ)排水槽水位監視及び調整 カ)洗浄水槽水位監視及び調整 キ)その他の池の水位及び界面監視 ク)取水流量監視及び調整 ケ)返送水流量監視及び調整 コ)ろ過流量監視及び調整 サ)送水、揚水流量監視 シ)配水流量、給水圧力監視及び調整 (4)浄水処理機械等の運転操作及び運転状況監視 1)取水場関係 ア)ブローアーの運転及び監視 イ)活性炭注入装置の運転及び監視 ウ)活性炭の在庫量管理 エ)取水ポンプの運転及び監視 オ)非常用発電機の運転及び監視(ディーゼル、ガスタービン) カ)各サンプリングポンプの運転及び監視 キ)砂ろ過装置の監視 ク)排水ポンプ類の監視

委託業務項目一覧

業務の種類	業務項目
	ケ)非常用発電機等の燃料在庫量管理 2)浄水場関係 ア)各サンプリングポンプの運転及び監視 イ)PAC注入機の運転及び監視 ウ)次亜塩素酸注入機の運転及び監視 エ)苛性ソーダ注入機の運転及び監視 オ)濃硫酸注入機の運転及び監視 カ)1系沈殿池の運転及び監視(排泥、スラリー濃度測定等) キ)2系沈殿池の運転及び監視(フロキュレータ、掻寄機等) ク)急速ろ過池運転及び監視(洗浄操作等) ケ)非常用発電機の運転及び監視(ガスタービン) コ)非常用発電機の燃料在庫量管理 3)排水処理関係 ア)排水槽ポンプの運転及び監視 イ)返送水ポンプの運転及び監視 ウ)濃縮槽の運転及び監視 エ)機械濃縮設備の運転及び監視 オ)加圧脱水機の運転及び監視 カ)脱水ケーキの搬出立会及び操作、記録 キ)汚泥状況(泥深、貯留量、濃度)等の監視及び測定 ク)ケーキヤードの監視 ケ)定期的な機器類へのオイル、グリース補充 4)送・配水施設関係 ア)洗浄揚水ポンプの運転及び監視 イ)山本送水ポンプの運転及び監視 ウ)藤山次亜塩素酸注入機の運転及び監視 エ)西部次亜塩素酸注入機の運転及び監視 オ)石垣次亜塩素酸注入機の運転及び監視 カ)高良内送水ポンプの運転及び監視 キ)石垣送水ポンプの運転及び監視 ク)上津流量調節弁の操作及び監視 ケ)1・2系流量調節弁の操作及び監視 コ)西部配水ポンプの監視 サ)藤山・山本・高良内・西部・石垣配水池等の流量監視 シ)藤山非常用発電機の運転及び監視(ガスタービン) ス)西部非常用発電機の運転及び監視(ディーゼル) セ)石垣非常用発電機の運転及び監視(ディーゼル) ソ)藤山・西部・石垣非常用発電機燃料在庫量管理 5)受変電設備・動力設備及び計装設備等の監視・操作 ア)受変電設備の監視・操作(太郎原、放光寺、藤山、西部) イ)各コントロールセンター、現場盤の監視・操作 ウ)調節計等制御機器の監視・操作 エ)各テレメーター盤の監視 オ)直流電源装置・無停電電源装置の監視 カ)非常用自家発電装置の監視・操作 キ)中央管理室の機器監視・操作 ク)デマンド監視・操作(太郎原、放光寺、西部)

委託業務項目一覧

業務の種類	業務項目
	(5)緊急時の初期対応 水質異常、地震、風水害、その他災害発生時等における緊急時の初期対応 ※中央管理室内で行うことができる運転操作、水質管理、職員への連絡等 (6)業務継承と引継ぎ 日常業務の確実な継続確保と情報の共有（引継ぎ） (7)報告書等の作成整理 日誌、日報、月報、年報の整理、運転記録の整理、業務上生じる文書等の作成報告 （議事録・緊急対応・故障対応報告書等） (8)マニュアルの作成と見直し 作成要領、運転操作マニュアル、各種手順書等の作成及び見直し (9)その他関連業務 ア)筑後川流域雨量情報収集と記録 イ)夜明ダム放流情報の授受 ウ)ＩＴＶによる場内及び各施設の監視 エ)赤外線センサーによる侵入者の監視 （放光寺、藤山、西部、石垣） オ)巡視点検時における場内各所の監視 カ)来場者及び電話の対応 キ)門扉の開閉及び施錠 ク)運転操作監視業務に必要な業務
2 水質監視業務	(1)水質検査 1)浄水処理工程の水質を確認するための水質検査 ア)測定項目①【原水】 ・濁度、色度、pH値、電気伝導率、アンモニア性窒素、UV 等 イ)測定項目②【着水井】 ・水温、濁度、色度、pH値、電気伝導率、アンモニア性窒素、アルカリ度、UV 等 ウ)測定項目③【沈澱池】 ・濁度、色度、pH値、電気伝導率、残留塩素 等 エ)測定項目④【中塩混合井】【後塩混合井】 ・水温、濁度、色度、pH値、電気伝導率、残留塩素、アンモニア性窒素、アルカリ度、UV、粒子数 等 オ)測定項目⑤【ろ過池】 ・濁度、粒子数、残留塩素 等 カ)測定項目⑥【配水池】 ・水温、濁度、pH値、電気伝導率、アンモニア性窒素、UV、粒子数、残留塩素 等 ※測定頻度：1日1回以上及び水質変化時 残留塩素のみ1日3回以上（1勤務1回以上） 2)水質検査結果とモニター値の差分確認及び水質計器の校正 3)各水質モニターに必要な校正・洗浄液等の補充及び作成 4)水質モニター異常の把握及び現場確認と初期対応 (2)ジャーテスト ア)定期的な検査（毎週1回） イ)原水水質の急変時は随時行い、適正な凝集剤や凝集補助剤の注入量を確認すること

委託業務項目一覧

業務の種類	業務項目
②保全管理業務 1 保守点検業務	(1)巡視点検 ア)取水場巡視(毎日<u>2直時</u>と火・木・土・日曜の<u>3直時</u>) イ)浄水場巡視(毎日<u>1・2・3直時</u>) ウ)藤山配水場巡視(月・金曜の<u>3直時</u>) エ)高良内配水池巡視(水曜の<u>3直時</u>) オ)西部配水場巡視(週2回の<u>日勤時</u>) カ)石垣配水池巡視(週2回の<u>日勤時</u>) キ)石垣ポンプ場巡視(週2回の<u>日勤時</u>) ク)田主丸吉本残塩モニター巡視(週1回の<u>日勤時</u>) ケ)長門石残塩モニター巡視(週1回の<u>日勤時</u>) コ)西青木自動水質監視装置巡視(週1回の<u>日勤時</u>) サ)機器の切替(基準日は毎月1日と15日) シ)保守点検整備に必要な業務 ※下線部は勤務時間帯割 ※点検対象機器、点検内容は別表1に記載のとおり ※高良内配水池巡視時(3直)には山本配水池の巡視を含む ※西部配水場巡視時には、上津流量調節弁室、1系流量調節弁室、2系流量調節弁室を含む(月1回の<u>日勤時</u>) (2)定期点検 機器及び設備の維持管理のため、期間を定めて行う点検 ※点検対象施設、点検対象機器、点検内容、点検期間は別表1に記載のとおり (3)補修業務(簡易な補修) 巡視点検及び定期点検等で発見又は突発的に生じた設備故障、不良、破損箇所を対象に取替えを含む補修 ※対象となる補修は、資材が不要又は支給品(受託者にて調達する交換部品を含む)を使用するなど費用が発生しない、現場で対応可能なものとする
③その他技術業務	(1)緊急時の対応業務 「運転監視操作業務」を含む初期対応を除く、応援要員による現場作業、緊急時の待機、清掃、後作業等を含む全般 ア)現場機器の状況確認及び故障の原因調査 イ)予備機があるものについては、予備機への切替操作 ウ)計装機器の警報発令時は、警報内容の把握及び現場確認及び初期対応 エ)停電発生時における初期対応 オ)異常給水時、及び緊急遮断弁動作時の初期対応 カ)緊急時連絡体制の確立 キ)その他必要な対応 (2)薬品等の受入れ業務 ア)浄水処理薬品の在庫量管理及び発注 イ)浄水処理薬品の受入れ検収 ※藤山配水場及び西部配水場への受入れ検収を含む ウ)浄水処理薬品(苛性ソーダ)の希釈作業 エ)浄水処理薬品(活性炭)の入荷対応及び溶解作業 オ)発電機燃料等の在庫量管理、発注及び受入れ検収

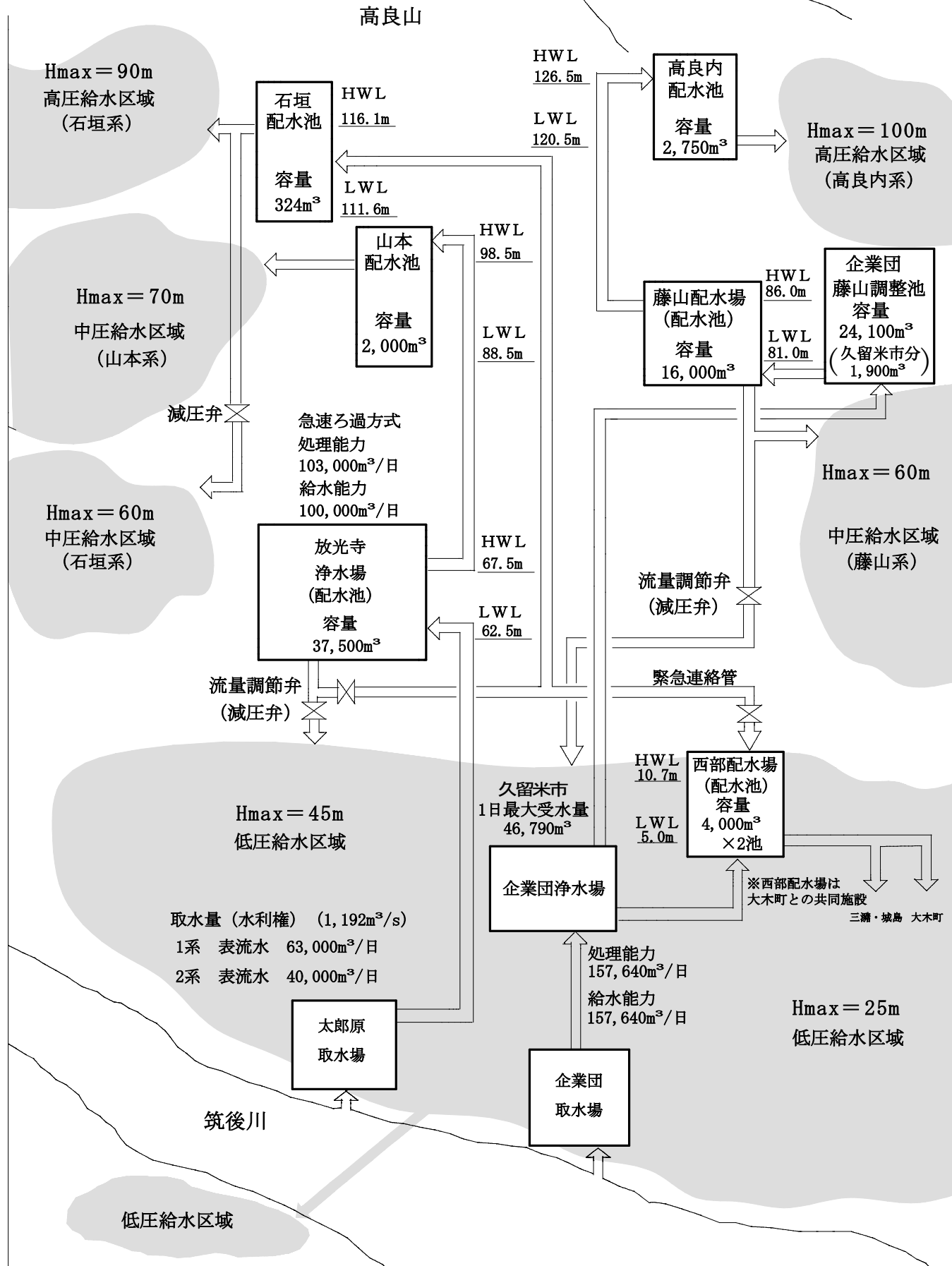
委託業務項目一覧

業務の種類	業務項目
	(3) 水質検査補助業務 ア) 水質試験室設備点検（毎日2回） イ) 採水瓶及び用具の準備（毎日） ウ) 採水及びろ過作業（各処理工程）（毎日） エ) 検査器具洗浄（毎日） オ) 検査データ入力、確認（毎日） カ) 試験室清掃（毎週1回） キ) 浄水処理用薬品検査（毎月1回） ク) 消耗品の在庫チェック（毎月1回） (4) 清掃業務 ア) 日常清掃及び定期清掃 ※対象施設は放光寺浄水場、太郎原取水場、藤山配水場、西部配水場の4施設 ※清掃内容及び清掃回数は、別表2に記載のとおり イ) 薬品希釈槽等の付着・固着物の除去及び清掃 ウ) サンプル水脱泡槽・魚類監視槽の清掃 エ) 取水口の清掃（大雨後の塵芥撤去等を含む） ※清掃時に発生した産業廃棄物の処理等は除く (5) その他必要な業務 ア) 機器の錆落とし及び塗装（高所作業を除く） ※放光寺浄水場内の機器を対象に、巡視点検等で発見した箇所について週1回の日勤時に4時間程度作業を実施すること イ) 発生土保管管理（ケーキホッパーからヤードへの搬送含む） ウ) 交換部品等の購入
④付帯業務	(1) 自家用電気工作物保安全管理業務 対象施設の自家用電気工作物を自家用電気工作物保安規定に基づき行う業務。詳細は別紙3に記載のとおりとする。 【対象施設】 放光寺浄水場、太郎原取水場、藤山配水場、西部配水場、石垣配水池、石垣ポンプ場の6施設 (2) 消防設備等保守点検業務 対象施設の消防設備等の保守点検を消防法第17条の3の3の規定に基づき行う業務。詳細は別紙4に記載のとおりとする。 【対象施設】 放光寺浄水場、太郎原取水場、藤山配水場、西部配水場、石垣配水池、石垣ポンプ場の6施設 (3) 地下タンク気密漏洩検査業務 対象施設の地下タンクの機密漏洩点検を消防法第17条の3の2の規定に基づき行う業務。詳細は別紙5に記載のとおりとする。 【対象施設】 放光寺浄水場（3年に1回（令和9年度実施）） 藤山配水場（年1回） (4) ガス空調室外機保守点検業務 放光寺浄水場に設置しているガス空調機の年間保守点検を行う業務。詳細は別紙6に記載のとおりとする。 (5) ごみ収集運搬業務 放光寺浄水場の事業系一般廃棄物（燃やせるごみ）の収集運搬を行う業務（週1回） (6) 浄化槽維持管理清掃業務 西部配水場に設置された浄化槽の維持管理清掃を行う業務。詳細は別紙7に記載のとおりとする。

2 施設概要

(1) 浄水・配水等設備

① 配水形態



② 施設住所一覧

施設名称	住所
放光寺浄水場	久留米市山本町豊田614
太郎原取水場	久留米市太郎原町391-1
太郎原取水口	久留米市太郎原町 ※太郎原取水場より北に数十メートル付近(筑後川左岸側)
山本配水池	久留米市山本町豊田717-1
藤山配水場	久留米市藤山町115-5
高良内配水池	久留米市高良内町2231-272
上津流量調節弁室	久留米市上津町字本山2072-447
1系流量調節弁室	久留米市山本町豊田48-10
2系流量調節弁室	久留米市山川町1002-3
西部配水場	久留米市三潯町壺町原363
下田ポンプ所	久留米市城島町下田2-3
石垣配水池	久留米市田主丸町石垣1395-35
石垣ポンプ場	久留米市田主丸町石垣222-10
田主丸吉本残塩モニター	久留米市田主丸町森部21
長門石残塩モニター	久留米市長門石町2丁目15-1 ※
西青木自動水質監視装置	久留米市城島町西青木747-4

※長門石残塩モニターは長門石中継ポンプ場内に設置

③ 系統別施設概要

・ 放光寺浄水場系統

施 設	施設名称	概 要	備 考
取水施設	堤外水路	鉄筋コンクリート造り 幅3.2m 深さ4.2m 長さ33.2m	2条
	取水樋門	電動ステンレス鋼板製ゲート 口径1.35m	2門
	取水樋管	ダクタイル鑄鉄管 口径1.35m 長さ73.8m	2条
	接合井	鉄筋コンクリート造り 幅3.55m 深さ8.85m 長さ7.90m 取水樋管制水ゲート 口径1.35m 2門 1系分水樋管制水ゲート 口径1.20m 1門	1井
	除塵井	鉄筋コンクリート造り 幅3.0m 深さ14.6m 長さ6.0m	1井
	分水樋管	ダクタイル鑄鉄管 口径1.2m 長さ32.4m	1条
	沈砂池	鉄筋コンクリート造り 1系 幅3.5m 長さ29.5m 深さ4.0m 2系 幅3.5m 長さ32.1m 深さ4.5m	2池 2池
	天日乾燥施設	コンクリート重力式擁壁構造 幅23.85m 長さ41.58m 高さ0.86m(平均) 容量852.8m ³	1池
	魚類監視装置	魚の活動量による水質監視装置	1式
	散気管装置	ブローアー 吐出量5.43m ³ /分 定格出力11kW 散気管56本	1式
	侵入監視装置	ITV設備	1式
	給水装置	ステンレス製受水槽 幅3.0m 長さ5.0m 高さ2.5m 容量37.5m ³	1式
	水質計器	導電率計・濁度計・アンモニア計・油分計・UV計・塩素要求量計	各1台

導水施設	ポンプ井	鉄筋コンクリート造り 1系 幅13.00m 長さ5.30m 深さ14.55m 2系 幅12.70m 長さ5.30m 深さ 5.80m	1池 1池
	ポンプ室	鉄筋コンクリート造り（地上1階・地下1階） 1系 延べ面積374.55㎡ 2系 延べ面積652.15㎡	2棟
	取水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 1系 吐出量10.98㎡/分 揚程84m 定格出力220kW 2系 吐出量 9.26㎡/分 揚程80m 定格出力170kW	5台 4台
	非常用動力機関	1系ディーゼル機関 4・5号機（ラジエター式） 燃料地上タンク 鋼板製1,950L	2台 1基
	非常用発電機	ガスタービンエンジン 900kVA 燃料地上タンク 鋼板製5,000L	1台 1基
	導水管	1系DCIP管 管口径800mm 延長2,240m 2系DCIP管 管口径800mm 延長2,357m	1条 1条
	流量計	1系超音波流量計 0～3,500㎡/時 2系超音波流量計 0～2,000㎡/時	1台 1台
浄水施設	粉末活性炭注入設備	鉄骨造PC板張り（2階建て）延べ面積284.4㎡ 注入ポンプ 一軸偏心ポンプ 吐出量23～1,067L/時 溶解槽 鉄筋コンクリート41㎡ 攪拌機 二段パドル式 定格出力5.5kW	1棟 3台 2槽 2台
	着水井	鉄筋コンクリート造り 1系 幅4.0m 長さ 8.0m 深さ3.0m 容量 96㎡ 2系 幅4.0m 長さ13.8m 深さ3.8m 容量209㎡	1池 1池
	混和池	鉄筋コンクリート造り 2系 幅4.0m 長さ4.0m 深さ3.8m 容量60.8㎡ 攪拌機 サイクロ減速機29.6rpm 1,200Φ 定格出力3.7kW	1池 1台
	ブロック形成池	2系 鉄筋コンクリート造り 幅14.0m 長さ3.5m 深さ4.1m 容量200.9㎡ フロキュレーター 3段 定格出力7.5kW 2.2kW 0.75kW	2池 各2台
	横流式沈澱池	2系 鉄筋コンクリート造り（傾斜板入り） 幅14.00m 長さ33.95m 深さ4.95m 容量2,353㎡ 排泥装置 リンクベルト式掻寄機 定格出力2.2kW	2池 4台
	高速凝集沈澱池	1系 鉄筋コンクリート造り（傾斜管入り） 幅20.0m 長さ26.0m 深さ4.3m 容量2,236㎡ 真空ポンプ1,000mmHg 定格出力7.5kW	2池 3台
	中塩混合井	鉄筋コンクリート造り 幅4.2m 長さ10.2m 深さ4.8m 容量205.6㎡ 攪拌機 サイクロ減速機29.6rpm 1,100Φ 定格出力3.7kW	1池 1台
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造り ろ過面積75.6㎡ 幅10.6m 長さ8.3m 深さ2.7m	14池
	薬品注入棟	鉄筋コンクリート造り（平屋建て） 延べ面積343.6㎡	1棟
	PAC注入設備	PAC貯槽（PE製）容量20㎡ 注入ポンプ 吐出量2～150L/時 定格出力0.4kW 後PAC注入ポンプ（ダイヤフラム式） 吐出量0.3～30L/時	3槽 3台 2台
	次亜塩素酸ナトリウム注入設備	NaClO貯槽（PE製）容量15㎡ 前塩注入ポンプ 吐出量1.9～172L/時 中塩注入ポンプ 吐出量3.6～296L/時 後塩注入ポンプ 吐出量1.0～95L/時	3槽 3台 2台 2台
	カセイソーダ注入設備	NaOH貯槽（SUS製）容量10㎡ 注入ポンプ 吐出量2.0～150L/時 攪拌機 定格出力1.5kW	2槽 2台
	酸注入設備	鉄筋コンクリート造り 67.62㎡ 硫酸貯槽（SS製、内面ETFEライニング）容量2㎡ 注入ポンプ 吐出量0.012～0.375L/分 定格出力0.4kW	1棟 2槽 3台
	後塩混合井	幅8.0m 長さ8.9m 深さ4.5m 容量320.4㎡	1池
	洗浄水槽	PCタンク 内径18.0m 水深7.1m 容量1,800㎡ ポンプ型式DV 揚水量5.5㎡/分 揚程30m	1槽 2台
	水質計器	濁度計14台・PH計7台・アルカリ度計2台 残塩計10台・水温計1台・粒子計1台・UV計1台	1式
	受電設備	高圧6,600V受電式（屋外・1回線）	1式

浄水施設	非常用発電機	ディーゼルエンジン 400kVA 二重殻燃料地下タンク 3,000L	1台 1基
	中央監視制御装置	POC(プロセスオペレーターズコンソール) PCS(制御ステーション)二重化 TC/TM用PCS 大型スクリーン 98インチ 制御LAN $\mu\Sigma$ Network-1000 二重化リング ファイルサーバー 二重化	3台 1式 1式 1台 1式 1台
	侵入監視装置	ITV設備、赤外線センサー	1式
	展示棟	鉄筋コンクリート造り(地下1階・地上2階) 地下:後塩混合井 1階:水質計器室 2階:展示室 延べ面積167.04㎡	1棟
	管理本館	鉄筋コンクリート造り(地下1階・地上2階) 延べ面積1,813.03㎡	1棟
	事務所	事務室、会議室、書庫、倉庫 延べ面積939.23㎡	-
	水質試験室	分析、理化学、その他 延べ面積401.1㎡	-
	中央管理室	コントローラー室、ミーティングルーム 延べ面積204.8㎡	-
	アクアホール	施設見学及び学習ホール 延べ面積140.0㎡	-
	電気室	受変電設備室 延べ面積146.4㎡	-
配水施設	配水池	鉄筋コンクリート造り 1系 幅35.0m 長さ52.7m 深さ5.0m 容量 8,750m ³ 2系 幅36.4m 長さ48.0m 深さ5.8m 容量10,000m ³	2池 2池
	山本送水ポンプ	HOV型渦巻ポンプ 吐出量4.167m ³ /分 揚程50m 定格出力55kW	2台
	超音波流量計	管径900mm 0~4,000m ³ /時	2台
	流量調節弁室	鉄筋コンクリート造り(1・2系共)延べ面積29㎡ 型式逆洗型900mm 電動キャビレスバルブ	2台
山本配水池	配水池	鉄筋コンクリート造り 内径16.5m 深さ10.0m 容量2,000m ³	1池
	追塩設備	注入ポンプ(ダイヤフラム式) 吐出量0.03~1.8L/時	2台
	侵入監視装置	ITV設備	1式
	水質計器	残留塩素計	1台
排水処理	排水槽	鉄筋コンクリート造り(1・2系共) 幅12m 長さ16m 深さ3m 容量576m ³	4池
	排水槽水中ポンプ	吐出量1.25m ³ /分 定格出力5.5kW	8台
	雨水返送ポンプ	1系 吐出量4.7m ³ /分 定格出力22kW 2系 吐出量6.5m ³ /分 定格出力37kW	2台 2台
	1次・2次濃縮槽	鉄筋コンクリート造り(1・2系共) 幅14.5m 長さ14.5m 深さ4.5m 容量946m ³	4槽
	排泥槽	鉄筋コンクリート造り(1・2系共) 幅4.5m 長さ4.5m 深さ4m(有効3.2m) 容量64.8m ³	2池
	汚泥貯槽	鉄筋コンクリート造り(1・2系共) 幅6m 長さ5m 深さ4m(有効3.5m) 容量105m ³	2池
	汚泥貯留槽	鉄筋コンクリート造り 幅4m 長さ4m 深さ2.25m 容量36m ³	1槽
	返送水槽	PC造り(内径8.2m 深さ10.0m) 容量500m ³ 返送水ポンプ 吐出量3.83m ³ /分 定格出力45kW	1槽 2台
	汚泥濃縮機	濃縮筒ろ布53φ 長さ1,600mm モジュール185本	4基
	濃縮汚泥貯槽	鉄筋コンクリート造り 幅4m 長さ4m 深さ3.25m 容量52m ³	1槽
	濃縮汚泥貯留槽	鉄筋コンクリート造り 幅5m 長さ5m 深さ3m 容量75m ³	1槽
	加圧脱水機	無薬注加圧脱水方式(短時間形) ろ過面積218m ² ろ過速度1.34kg-DS/m ² ・時	1台

排水処理	低区雨水樹	鉄筋コンクリート造り 幅 5.0m 長さ 6.0m 深さ 5.2m 容量 135m ³	1槽
	低区雨水樹ポンプ	吐出量 1.7m ³ /分 定格出力 5.5kW	1台
	処理棟	鉄骨瓦棒葺き 2階建て 延べ面積 823m ²	1棟
	ケーキヤード	鉄骨フィルムハウス 1階建て 延べ面積 300m ²	1棟
長門石残塩モニター		残塩計 1台	1式

・ 藤山配水系統

施 設	施設名称	概 要	備 考
藤山配水場	配水池	鉄筋コンクリート造り 幅 48.4m 長さ 34.8m 深さ 5.0m 容量 8,000m ³	2池
	ポンプ室	鉄筋コンクリート造り(地上1階地下1階) 延べ面積 245m ²	1棟
	送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ 吐出量 5.5m ³ /分 定格出力 75kW 全揚程 55m 250×200	2台
	追塩設備	貯槽(PE製) 6m ³ 注入ポンプ 吐出量 0~0.3L/分 定格出力 0.2kW 予備注入ポンプ 吐出量 0~0.4L/分 定格出力 0.4kW	2槽 2台 1台
	非常用発電機	ガスタービンエンジン 250kVA 燃料地下タンク 鋼板製 1,950L	1式 1基
	超音波流量計	管径 700mm 0~3,000m ³ /時	1台
	侵入監視装置	ITV設備 赤外線センサー	1式
	水質計器	残塩計 2台	1式
高良内配水池	配水池	1号配水池 SUS造り(幅 16m 深さ 7m 長さ 8m) 容量 750m ³ 2号配水池 PC造り (内径 20.9m 深さ 6.8m) 容量 2,000m ³	2池
	超音波流量計	管径 350mm 0~500m ³ /時	1台
	侵入監視装置	ITV設備	1式
上津流量調節弁室	弁室	鉄筋コンクリート造り 延べ面積 29m ²	1棟
	流量調節弁	型式逆洗型 500mm 電動キャビレスバルブ	1式
	超音波流量計	管径 900mm 0~2,000m ³ /時	1台
福岡県南広域水道 企業団藤山調整池	調整池	鉄筋コンクリート造り 底面積 4,725m ² 深さ 5.1m 容量 24,100m ³ (内久留米市分 1,900m ³)	1池

・ 西部配水系統

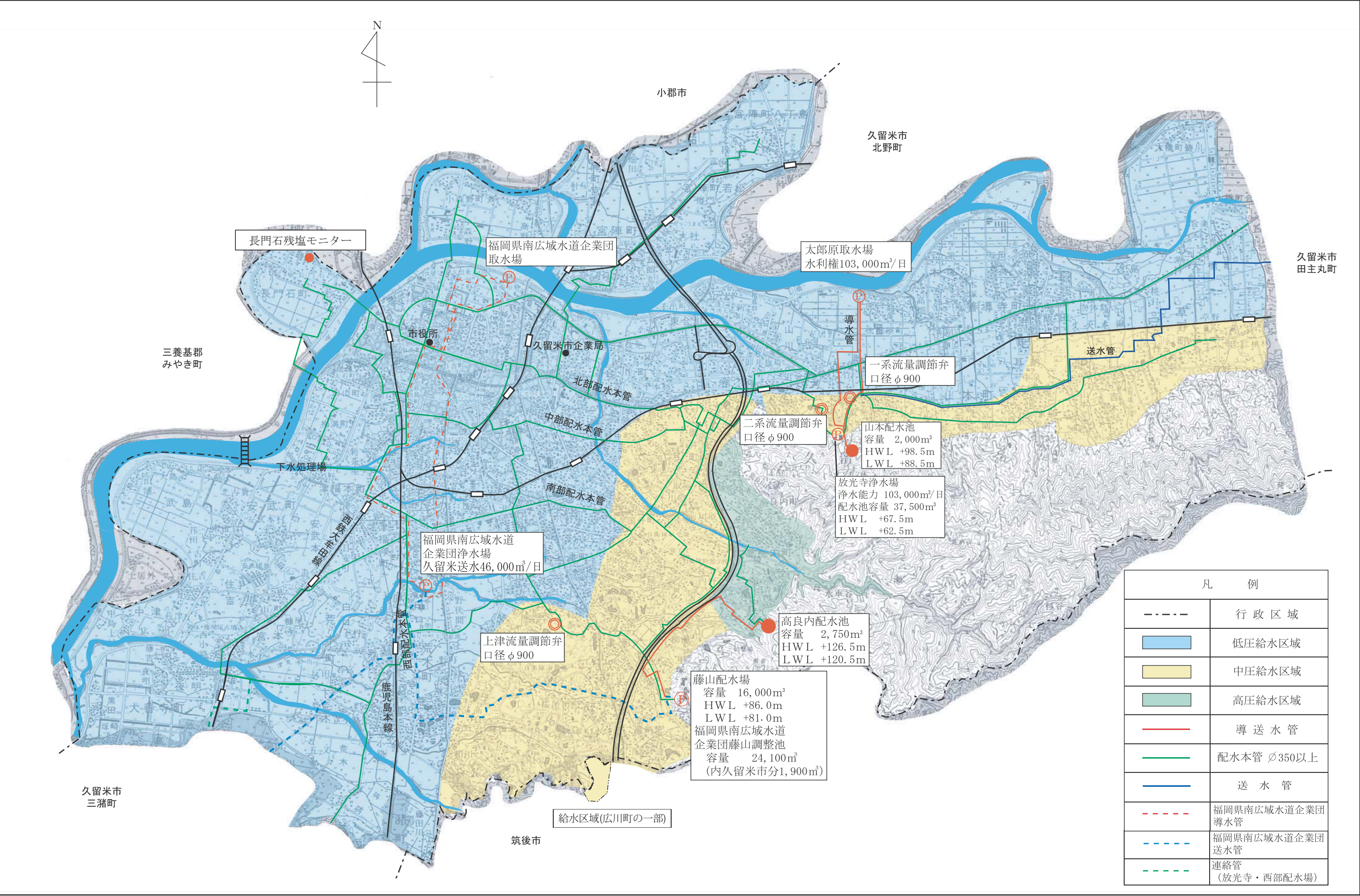
施 設	施設名称	概 要	備 考
西部配水場	配水池	プレストレストコンクリート構造 直径 29.2m 高さ 6.0m 容量 4,000m ³	2池
	管理棟	鉄筋コンクリート構造 地下1階・地上1階 延べ面積 533.37m ²	1棟
	配水ポンプ	HOV形渦巻ポンプ 吐出量 6.0m ³ /分 揚程 62m 定格出力 90kW インバータモーター	4台
	非常用発電機	ディーゼルエンジン 375kVA 燃料貯留槽 鋼板製 1,500L	1台 1基
	追塩設備	貯槽(PE製) 1,000L 注入ポンプ (ダイヤフラム式) 吐出量 0.3~6.0L/時	2槽 2台
	電磁流量計	配水流量計 管径 350mm 0~2,000m ³ /時 緊急連絡管流量計 管径 200mm 0~500m ³ /時	2台
	侵入監視装置	ITV設備、赤外線センサー	1式

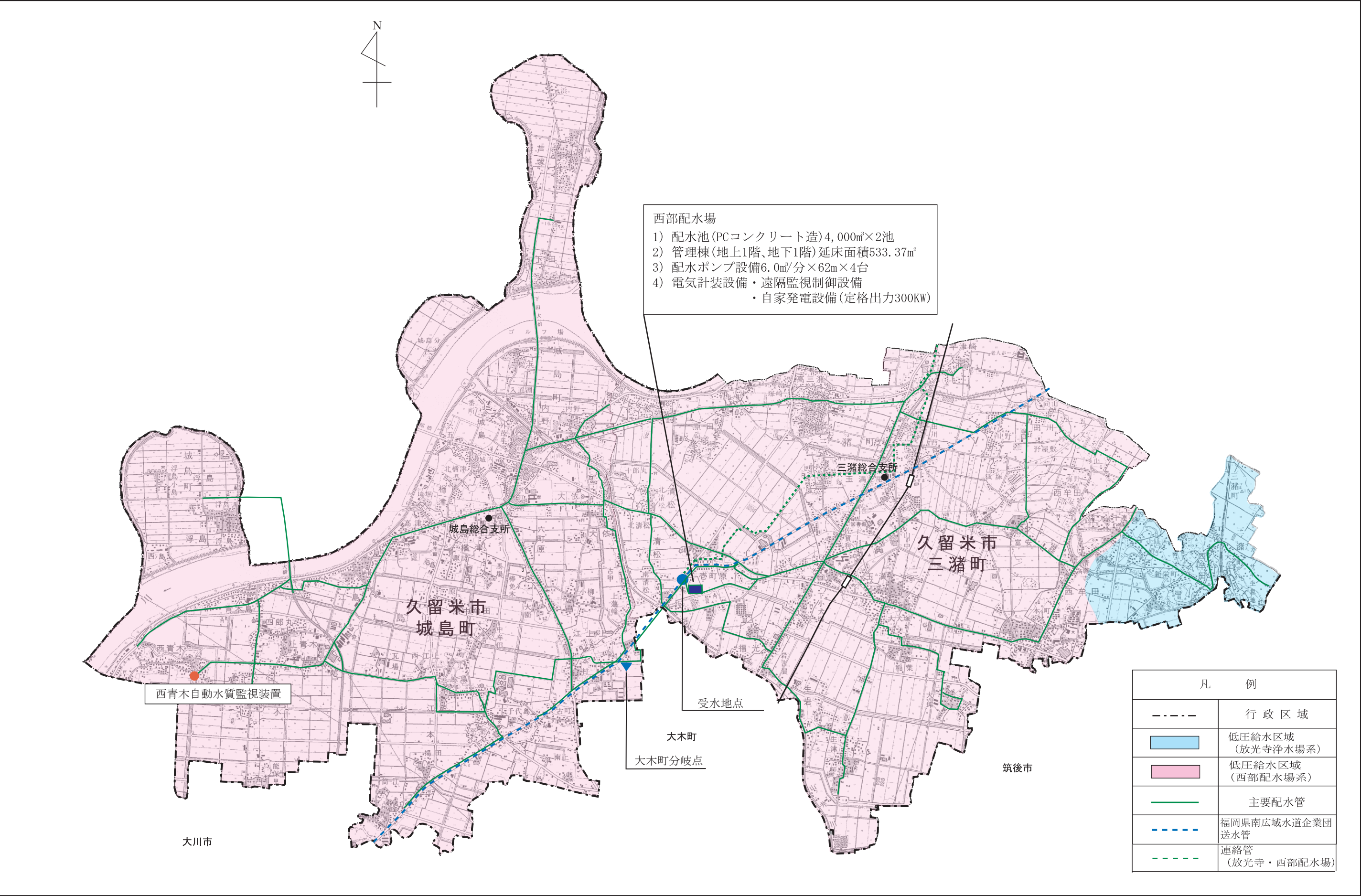
西青木自動水質監視装置	自動水質監視装置 1 台（色度、濁度、残塩、水圧）	1 式
-------------	---------------------------	-----

・ 石垣配水系統

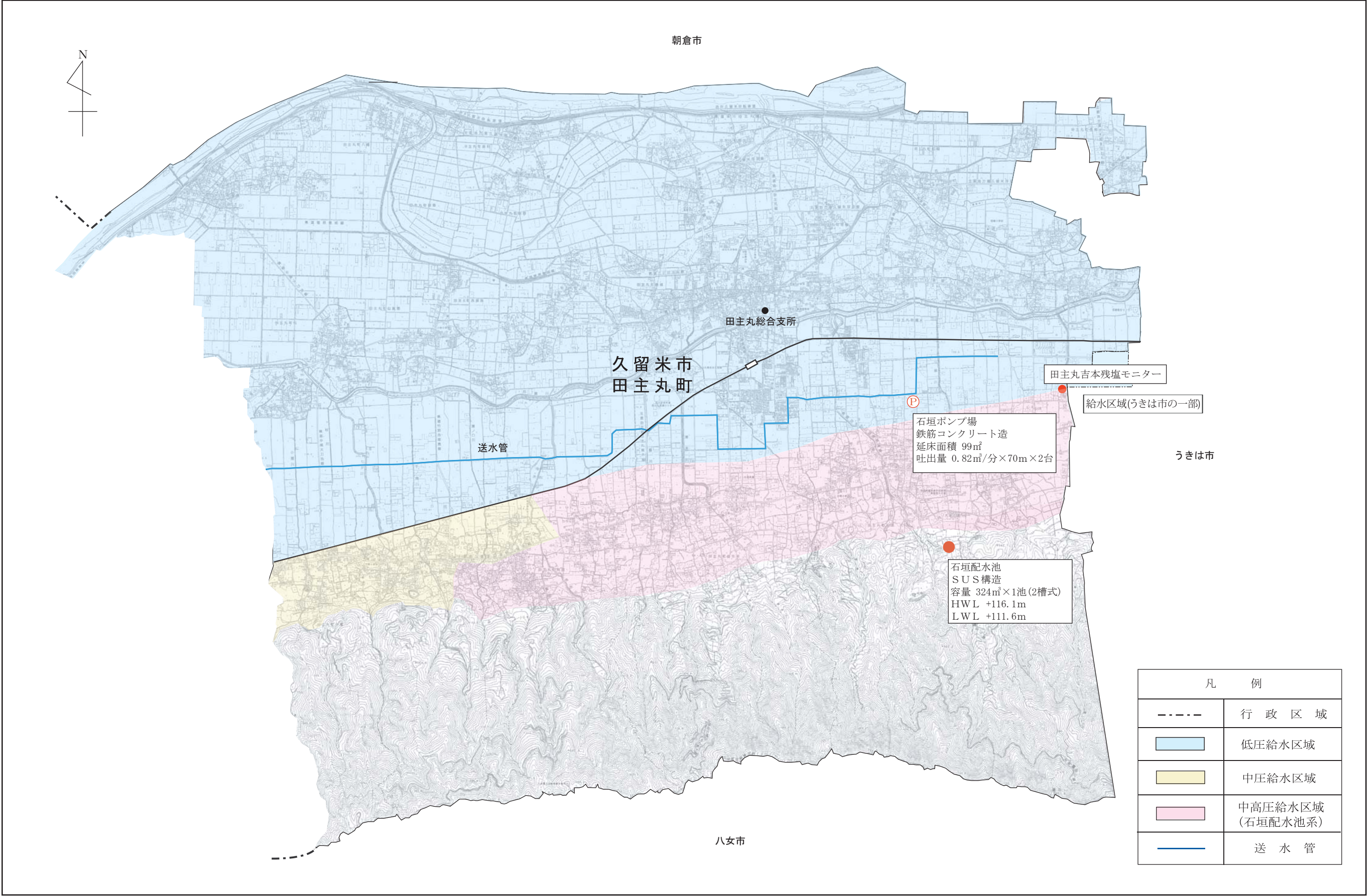
施 設	施設名称	概 要	備 考
石垣配水池	配水池	S U S 構造 幅 9 m 長さ 8 m 深さ 5 m 容量 3 2 4 m ³ 2 槽式	1 池
	追塩設備	貯槽 (PE 製) 1 0 0 L 注入ポンプ（ダイヤフラム式） 吐出量最大 0. 7 5 ～ 1. 5 L / 時	2 槽 2 台
	電磁流量計	配水流量計 管径 1 5 0 mm 0 ～ 2 0 0 m ³ /時	1 台
	侵入監視装置	I T V 設備、赤外線センサー	1 式
	非常用発電機	ディーゼルエンジン 1 5 k V A	1 台
石垣ポンプ場	ポンプ室	鉄筋コンクリート造り 延べ面積 9 9 m ²	1 棟
	送水ポンプ	タービンポンプ 吐出量 0. 8 2 m ³ /分 揚程 7 0 m 定格出力 1 5 k W	2 台
	侵入監視装置	I T V 設備	1 式
	非常用発電機	ディーゼルエンジン 6 5 k V A	1 台
田主丸吉本残塩モニター		残塩計 1 台	1 式

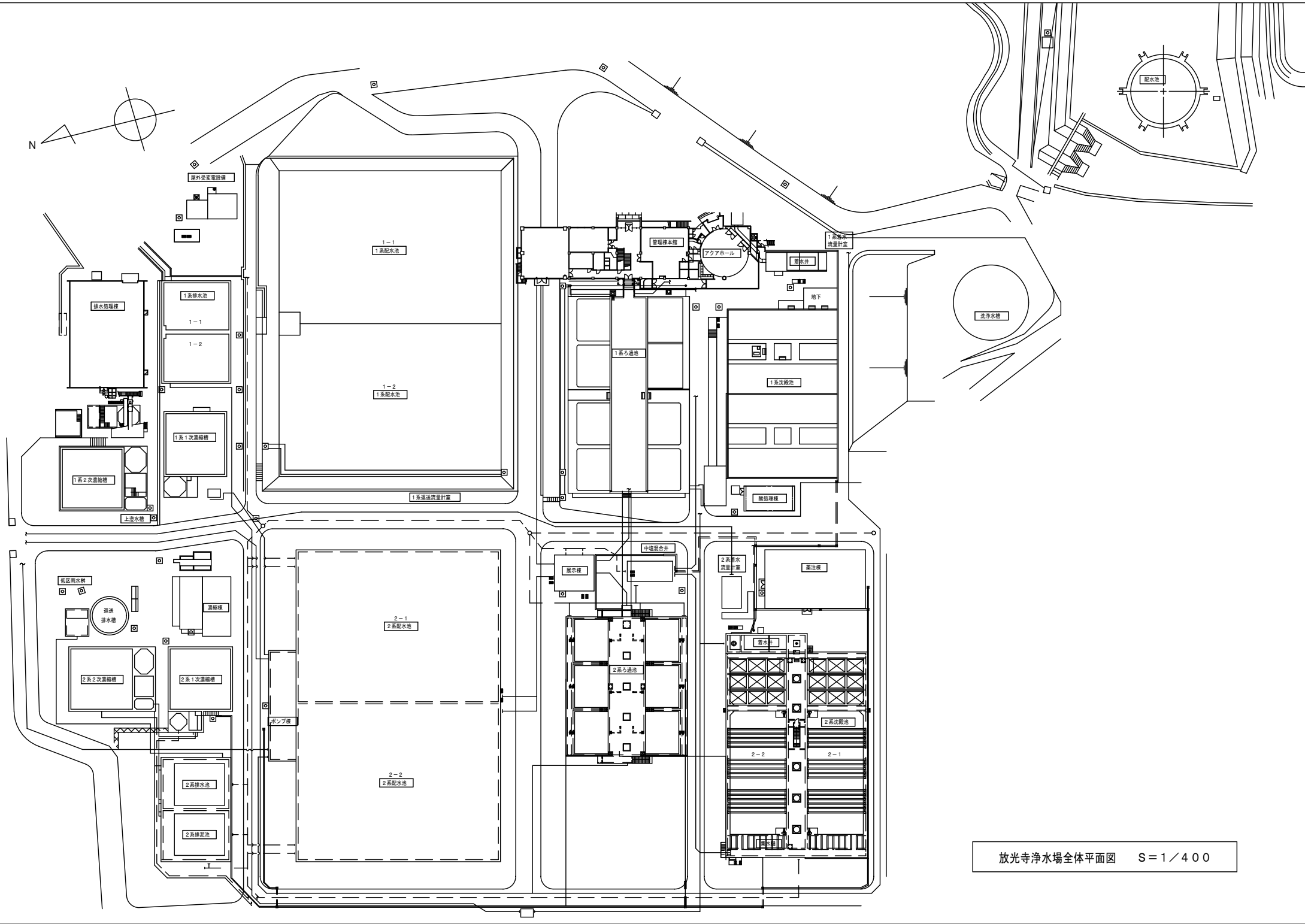
④ 給水区域図・久留米地区





・田主丸地区





放光寺浄水場全体平面図 S=1/400

保安全管理業務 日常点検及び定期点検内容一覧

別表1

□放光寺浄水場 （水処理設備）

設備名	機器名	仕様	点検作業内容				備考	
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ年
一系着水井設備	制水扉 No.1・2	手動開閉式 呼び径 600mm 開閉方向 左開き	外観、異常の有無					
	次亜注入用分配槽		外観、異常の有無 槽内の清掃			槽内分解清掃 分配管内清掃		
	PAC注入用分配槽		外観、異常の有無 槽内の清掃			槽内分解清掃 分配管内清掃		
	着水流量調節弁		外観、異常の有無					
	床排水ポンプ1台 (取水流量計室内)		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	着水井躯体		外観、異常の有無					
二系着水井設備	1系原水用サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CSー形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	制水扉 No.1・2	手動開閉式 呼び径： 600mm 開閉方向：左開き	外観、異常の有無					
	着水流量調節弁		外観、異常の有無		マンホール内水抜き			
	急速攪拌機	タービン型 周速： 1.88m/秒 電動機：3.7kw*220v	異音、振動の有無 外観、異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定	グリス給脂		オイル確認及び交換	
	硫酸注入用サンプリングポンプ No.1・2	自吸式過流ポンプ (EBARAポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	着水井躯体		外観、異常の有無					
一系沈澱池設備	2系原水用サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CSー形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	真空ポンプ No.1・2・3	動力： 7.5kw 回転数： 1250rpm 空気量： 16.7m³/min 圧力： -1000mmAq	異音、振動の有無 外観、異常の有無 電流値の確認 圧力値の確認 インバータ周波数の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定 Vベルトの確認 吐出圧力の記録	グリス給脂	オイル確認及び交換	
	小型空気圧縮機 No.1・2	2段 3.7kw 三相 回転数： 1000rpm 吐出空気量：440 ℓ/min 最高圧力 No.1： 7kgf/cm² No.2： 9.5kgf/cm²	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の確認 潤滑油量の確認 ドレンの確認 電流値の確認		エアフィルター確認 安全弁・オートドレン 電流値の記録(クランプ測定) Vベルトの確認 振動測定 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換 第二種圧力容器点検	
	除湿機	冷凍式エアドライヤー (CKD Corporation)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 ドレンの確認		吐出圧力の記録			
	空気貯留槽	内容積： 1240ℓ 設計圧力： 6kg/cm² 試験圧力： 10.8kg/cm²	異音、振動の有無 外観、異常の有無 圧力値の確認 ドレンの確認		圧力値の記録		第二種圧力容器点検	
	ブレーカバルブ 4ヵ所	内ねじ 玉型弁 ねじ込み形	異音、振動の有無 外観、異常の有無 バルスタイマー記録		バルブの動作確認			
	沈澱池入口用サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ C3ー200形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	沈澱池出口用サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CSー形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	硫酸注入用サンプリングポンプ No.1・2	自吸式過流ポンプ (EBARAポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	上部排泥設備	空圧式自動操作バルブ シングルピストン式 スプリングリターン型	外観、異常の有無 バルブの漏れ等の確認 全開、全閉の位置確認				潤滑油の塗布	
	沈澱池躯体		外観、異常の有無					
	底部排泥設備	空圧式自動操作バルブ シングルピストン式 スプリングリターン型	外観、異常の有無 バルブの漏れ等の確認 全開、全閉の位置確認				潤滑油の塗布	
	二系沈澱池設備	汚泥掻寄機 4ヵ所	リンクベルト式 掻寄速度： 0.2m/秒 電動機： 2.2kw*220v	異音、振動の有無 外観、異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		
緩速攪拌機 6ヵ所		横軸バドル型 周速 0.824～0.072m/秒 電動機 No.1.4: 7.5kw*220v No.2.5: 2.2kw*220v No.3.6: 0.75kw*220v	異音、振動の有無 外観、異常の有無 潤滑油量の確認 Vベルトの破損の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
小型空気圧縮機 No.1・2		1段 1.5kw 3Φ 回転数： 980rpm 吐出空気量：160 ℓ/min 最高圧力： 9.5kgf/cm²	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の確認 潤滑油量の確認 ドレンの確認 電流値の確認		エアフィルター確認 安全弁・オートドレン 電流値の記録(クランプ測定) 吐出圧力の記録 Vベルトの確認 振動測定		オイル確認及び交換 第二種圧力容器点検	
除湿機		冷凍式エアドライヤー (CKD Corporation)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 ドレンの確認		圧力値の記録			
空気貯留槽		内容積： ℓ 設計圧力： 8kg/cm² 試験圧力： 13.4kg/cm²	異音、振動の有無 外観、異常の有無 スカムスキマ ドレンの確認		圧力値の記録		第二種圧力容器点検	
沈澱池入口用サンプリングポンプ No.1・2		自吸カスケードポンプ CSー形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
沈澱池出口用サンプリングポンプ No.1・2		自吸カスケードポンプ CSー形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
スカムスキマ 6ヵ所		手動式パイプスキマ	外観、異常の有無					
スカムポンプ No.1・2			外観、異常の有無				電流値の記録(クランプ測定) 振動測定	
底部排泥設備 排泥弁12ヵ所		空圧式自動操作バルブ シングルピストン式 スプリングリターン型	外観、異常の有無 バルブの漏れ等の確認 全開、全閉の位置確認				潤滑油の塗布	
備	沈澱池躯体		外観、異常の有無					
	床排水ポンプ1台	高機能樹脂タイプ 水中ポンプ CRS50D (ShinMaywa)	外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	

□放光寺浄水場 （水処理設備）

設備名	機器名	仕様	点検作業内容					備考
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ年	
酸処理設備	硫酸注入ポンプ No.1・2・3	回転容積式一軸偏心 ねじポンプ (ヘイシンモーターポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
	酸処理棟建屋		外観、異常の有無					
	硫酸貯留槽 No.1・2	円筒堅型槽 有効容量: 2.0m³ 寸法Φ1600mm×H1650mm 材質: SS400	外観、異常の有無		各バルブの動作確認 液位表示値の確認 破損、液漏れの有無			
薬品	PAC注入ポンプ No.1・2・3	回転容積式一軸偏心 ねじポンプ (ヘイシンモーターポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
	アルカリ注入ポンプ No.1・2	回転容積式一軸偏心 ねじポンプ (ヘイシンモーターポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
	前塩注入ポンプ No.1・2・3	回転容積式一軸偏心 ねじポンプ (ヘイシンモーターポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
注	中塩注入ポンプ No.1・2	回転容積式一軸偏心 ねじポンプ (ヘイシンモーターポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
	後塩注入ポンプ No.1・2	回転容積式一軸偏心 ねじポンプ (ヘイシンモーターポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
	後PAC注入ポンプ No.1・2		異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		圧力計動作確認 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
入	山本追塩ポンプ No.1・2	バルブレス液中ポンプ OYALOX (EP3型)	異音、振動の有無 外観、異常の有無		フロート部分分解清掃 電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		メインタンク清掃 背圧弁、リリーフ弁動作確認	
	アルカリ用攪拌機 No.1・2		異音、振動の有無		電流値の記録(クランプ測定)			
	PAC貯留槽 No.1・2・3	有効容量: 20m³ 寸法: Φ2.8m×3.6m 材質: FPR製	外観、異常の有無		各バルブの動作確認 液位表示値の確認 破損、液漏れの有無			
設	アルカリ貯留槽 No.1・2	有効容量: 10m³ 寸法: Φ2.4m×2.3m 材質: SUS製	外観、異常の有無		各バルブの動作確認 液位表示値の確認 破損、液漏れの有無			
	次亜貯留槽 No.1・2・3	有効容量: 15m³ 寸法: Φ2.5m×3.2m 材質: PE製	外観、異常の有無		各バルブの動作確認 液位表示値の確認 破損、液漏れの有無			
	薬注棟建屋		外観、異常の有無					
備	次亜塩廃液ポンプ		異音、振動の有無 外観、異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	流入ゲート No.1～8	バルブ駆動装置 電動式手動復帰型 (LT KDシリーズ)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	排水ゲート No.1～8	バルブ駆動装置 電動式手動復帰型 (LT KDシリーズ)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
系	ろ過弁 No.1～8	空圧式フランジレス バタフライ弁 (BS-IS型)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				全閉、全開時の開度確認	
	ろ過流量調節弁 No.1～8	整流型フレキシブル メタルシートバタフライ弁 (BT-FT型) 電動式兼手動式	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				減速機のグリースの漏れ確認	
	表洗弁 No.1～8	空気圧式アクチュエーター (TOMOE VALVE)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
ろ	表洗流量調節弁 No.1・2	大型電動アクチュエーター (LT KDシリーズ)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	逆洗弁 No.1～8	水道用フレキシブル メタルシートバタフライ弁 (BT-F型) 電動式兼手動式	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				減速機のグリースの漏れ確認	
	逆洗流量調節弁	水道用フレキシブル メタルシートバタフライ弁 (BT-F型) 電動式兼手動式	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				減速機のグリースの漏れ確認	
池	捨水弁 No.1～8	空圧式フランジレス バタフライ弁 (BS-IS型)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	水位検出用電極 No.1～8		No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				電極部清掃	
	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
備	ろ過池躯体		外観、異常の有無					
	洗浄水槽躯体		外観、異常の有無					
	サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS-形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			

□放光寺浄水場 （水処理設備）

設備名	機 器 名	仕 様	点 検 作 業 内 容				備 考	
			日 常 点 検	定 期 点 検				
				1 ヲ 月	3 ヲ 月	6 ヲ 月		1 ヲ 年
二系ろ過池設備	流入ゲート No.1～6	バルブ駆動装置 電動式手動復帰型 (LTKDシリーズ)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	排水ゲート No.1～6	バルブ駆動装置 電動式手動復帰型 (LTKDシリーズ)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	ろ過弁 No.1～6	空圧式フランジレス バタフライ弁 (BS－IS型)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	ろ過流量調節弁 No.1～6	整流型フレキシブル メタルシートバタフライ弁 (BT－FT型) 電動式兼手動式	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				減速機のグリースの漏れ確認	
	表洗弁 No.1～6	空気圧式アクチュエーター (TOMOE VALVF)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	表洗流量調節弁 No.1・2	大型電動アクチュエーター (LTKDシリーズ)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	逆洗弁 No.1～6	水道用フレキシブル メタルシートバタフライ弁 (BT－FT型) 電動式兼手動式	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				減速機のグリースの漏れ確認	
	逆洗流量調節弁	水道用フレキシブル メタルシートバタフライ弁 (BT－FT型) 電動式兼手動式	No.1～8 中塩混合井設備 外観、異常の有無				減速機のグリースの漏れ確認	
	捨水弁 No.1～6	空圧式フランジレス バタフライ弁 (BS－IS型)	No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無					
	水位検出用電極 No.1～6		No.1～8 異常音の有無 外観、異常の有無				電極部清掃	
中塩混合井設備	ろ過池躯体		外観、異常の有無					
	サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
	急速攪拌機	タービン型 周速： 1.73m/秒 電動機：3.7kw*220v	異音、振動の有無 外観、異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定	オイル確認及び交換	グリス給脂		
	サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
	制水扉 No.1・2	手動開閉式 呼び径： 1000mm 開閉方向： 左開き	外観、異常の有無					
後塩混合井設備	中塩混合井躯体		外観、異常の有無					
	バタフライ弁 No.1・2	手動開閉式 呼び径： 1000mm 開閉方向： 左開き	外観、異常の有無					
	仕切弁	手動開閉式 呼び径： 350mm 開閉方向： 左開き	外観、異常の有無					
	サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定)				
一系配水池設備	後塩混合井躯体		外観、異常の有無					
	バタフライ弁 No.1・2	手動開閉式 呼び径： 1000mm 開閉方向： 左開き	外観、異常の有無					
	配水池中間用 サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
二系配水池設備	配水池躯体		外観、異常の有無					
	配水池出口用 サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
	配水池中間用 サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
	配水池出口用 サンプリングポンプ No.1・2	自吸カスケードポンプ CS－形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
	洗浄揚水ポンプ No.1・2	両吸込うず巻ポンプ (日立製)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の確認 電流値の確認	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定 吐出圧力の記録	グリス給脂	オイル確認及び交換		
	山本送水ポンプ No.1・2	両吸込うず巻ポンプ (日立製)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の確認 電流値の確認	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定 吐出圧力の記録				
	圧力水ポンプ		外観、異常の有無 吐出圧力値の確認	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定 吐出圧力の記録				
	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	バタフライ弁 No.1・2・3	手動開閉式 (左開き) 呼び径： 800mm 呼び径： 450mm	外観、異常の有無					
	配水池躯体		外観、異常の有無					
ポンプ棟建屋			外観、異常の有無					
	緊急遮断弁	Φ900電動式バタフライ弁 (LTKD－05)	外観、異常の有無					

□放光寺浄水場 （計装設備、その他設備）

設備名	機器名	仕様	点検作業内容				備考	
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ年
水	PH計 3ヵ所	F P－0 3－T N－T T 1 (横河電気)	外観、異常の有無 K C L液補充 試料水量の確認 (堀場製作所)		3点校正 K C L液補充 電極部洗浄			メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	PH計 4ヵ所	T D－3 1 1 (堀場製作所)	外観、異常の有無 K C L液補充 試料水量の確認 (堀場製作所)		3点校正 K C L液補充 電極部洗浄			メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	残塩計 1 0ヵ所	A N 4 6 5－3 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認	汚損、焼損の確認 電極、フローセルの清掃	ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験 ・活性炭の交換
質	アルカリ度計	A N 4 7 0－3 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 A L F－1 0 0 (東亜ディーケーケー)	試薬液の補充、交換	比較電極内部液の補充 電解電極の洗浄 ゼロ、スパン校正 フローセルの洗浄	ガラス電極の洗浄 計量水槽洗浄	電解用フィルター交換 ポンプチューブの交換 配管チューブの洗浄、交換	メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	アルカリ度計	A L F－1 0 0 (東亜ディーケーケー)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 A L F－1 0 0 (東亜ディーケーケー)	試薬液の補充、交換	比較電極内部液の補充 電解電極の洗浄 ゼロ、スパン校正 フローセルの洗浄	ガラス電極の洗浄 計量水槽洗浄	電解用フィルター交換 ポンプチューブの交換 配管チューブの洗浄、交換	メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
モ	濁度計 4ヵ所	A N 4 5 0 A (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 濁度値の確認		ゼロ校正 集光レンズ汚損の確認	配管水漏れ詰まりの有無 各バルブの動作確認	光源ランプ交換	メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	濁度計 7ヵ所	A N 4 5 5 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 濁度値の確認		ゼロ校正 集光レンズ汚損の確認	配管水漏れ詰まりの有無 各バルブの動作確認	光源ランプ交換	メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
ニ	UV計	O P S A－1 5 0 (堀場製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 分析部ギア交換			ワイパーの点検、交換 分析部乾燥剤交換 配管、ボールバルブ清掃	分析部UVランプ交換 分析部シールワッシャ交換 分析部Vリング交換 分析部ギア交換	
	電磁流量計 (取水2ヵ所) (返送2ヵ所)	F U R－2 (日立製作所) L F－2 0 0 0 (S O N I C)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
タ	電磁流量計 (P A C 2ヵ所) (次亜塩4ヵ所)	E F M－2 0 4 (日立製作所) E F M－1 0 4 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	電磁流量計 (硫酸2ヵ所)	MAGNUM3000FLEX (YAMATAKE)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
イ	電磁流量計 (配水2ヵ所)	(横河電気)	エラー表示の有無 流量値の確認 外観、異常の有無					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	水位計 (中混井1ヵ所) (配水池4ヵ所)	E L R－2 0 0 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 水位値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
室	液位計 (P A C 3ヵ所) (硫酸2ヵ所)	L I U－3 2 0 (FELLOW KOGYO CO LTD)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 液位値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	液位計 (アルカリ2ヵ所)	MRG-10-5TORL (電波式) (トキメック) E D R－7 1 S (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 液位値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
自家発電設備	ガスタービン発電装置	EFOP-RD (日立製作所) 電圧 6 6 0 0 V 定格出力 5 0 0 KVA 回転速度 1 8 0 0 rpm	外観、異常の有無 異常、故障表示の有無					電気保安協会による年次点検を実施
	ガスタービン	カワサキS1T-03 (日立製作所) 出力 6 0 0 PS	外観、異常の有無 異常、故障表示の有無					電気保安協会による年次点検を実施
	燃料移送ポンプ No.1,2		外観、異常の有無				試運転及び電流値の記録	
	地下重油タンク		残量確認 外観、異常の有無					
	燃料小出槽		外観、異常の有無 油漏れの有無 液位値の記録					
他	液面指示計	DL-42型	外観、異常の有無 エラー表示の有無 液位値の記録					
	POC 1 , 2	(日立製作所)	(ループ信号確認記録) 警報装置 ITV監視装置	(ループ信号確認記録)				メーカーによる年次点検を実施
中央監視設備	スクリーン 1 , 2	(日立製作所)	(ループ信号確認記録) 警報装置 ITV監視装置					メーカーによる年次点検を実施
	警報装置		(ループ信号確認記録) (ループ信号確認記録)					メーカーによる年次点検を実施
その他	ITV監視装置		換気扇装置 ITV監視装置					
	換気扇装置		外観、異常の有無 異常、故障表示の有無					
その他	空調設備		外観、異常の有無 異常、故障表示の有無		エアフィルター清掃			
	電気設備		外観、異常の有無 異常、故障表示の有無					メーカー及び電気保安協会による年次点検を実施
その他	管理棟建屋		外観、異常の有無					
	展示棟建屋		外観、異常の有無					
その他	サンプリング配管				配管洗浄			

□放光寺浄水場 （排水処理設備）

設備名	機器名	仕様	点検作業内容					備考	
			日常点検	定期点検					
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ年		
脱	加圧脱水機	ISDG型 ラースタフィルター	電流・オイル量の確認 圧入・圧搾・洗浄圧力の確認 異音・振動の確認 外観・異常の有無 ろ布状態の確認 グリス給脂 リミットスイッチの確認	各電流値・圧力の記録 パン清掃 グリス給脂 振動測定			オイル確認及び交換 チェーンの確認		
	油圧ポンプユニット	可変容量形ピストンポンプ	油量・油温・色相確認 運転圧力確認 異音・振動の確認 油漏れ確認				オイル確認及び補充		
	ろ布駆動用電動機		外観・異常の有無			グリス給脂	オイル確認及び補充		
	ろ板駆動用電動機		外観・異常の有無			グリス給脂	オイル確認及び補充		
水	真空ポンプ 1台	水封式真空ポンプ	電流・圧力の確認 異音・振動の確認 水漏れの確認	電流・圧力測定 振動・騒音測定			グランドパッキンの点検及び交換		
	圧搾水ポンプ No.1・2	横軸多段渦巻ポンプ	電流・圧力の確認 異音・振動の確認 水漏れの確認	振動測定 電流・圧力測定			グランドパッキンの点検及び交換 オイル確認及び交換 軸継手ゴムの点検及び交換		
	排水返送水ポンプ No.1・2	水中汚水汚物ポンプ	外観・異常の有無	電流値の記録 吐出圧力の記録 異音・振動の確認			オイル確認及び交換		
	制御用空気圧縮機 No.1・2	パッケージ オイルフリー ベビコン	外観・異常の有無 オートドレン水抜き	エアーフィルター確認 安全弁・オートドレン 電流値の記録 吐出圧力の記録			第二種圧力容器点検		
	1系制御用空気圧縮機 No.1・2	オイルベビコン	外観・異常の有無 ドレン水抜き	エアーフィルター確認 安全弁・ドレンバルブ 電流値の記録 吐出圧力の記録			オイル確認及び交換 第二種圧力容器点検		
	ブロー用空気槽		外観・異常の有無				第二種圧力容器点検		
	計装用空気槽		外観・異常の有無				第二種圧力容器点検		
	制御用空気槽		外観・異常の有無				第二種圧力容器点検		
	圧入ポンプ No.1・2	一軸ねじ式ポンプ	異音・振動の有無 外観・異常の有無 吐出圧力値の記録	振動測定 電流値の記録 吐出圧力の記録			オイル確認及び交換		
	圧入ポンプ室床排水ポンプ 1台	汚水汚物用水中ポンプ	外観・異常の有無 動作確認				オイル確認及び交換 電流値の記録(クランプ測定)		
	ろ布洗浄水ポンプ No.1・2	清水用水中ポンプ	外観・異常の有無	電流値の記録 吐出圧力の記録			オイル確認及び交換		
	設	NO、1コンベア	フライト式ケースコンベア	搬送状況の確認	電流値の記録 チェーンの給脂		軸受け部グリス給脂	オイル確認及び交換	
投入フィーダー		スクリー式フィーダ	電流の確認 異音・振動の確認	電流値の記録		チェーンの給脂	オイル確認及び交換		
NO、2コンベア		フライト式ケースコンベア	搬送状況の確認	電流値の記録 チェーンの給脂		軸受け部グリス給脂	オイル確認及び交換		
ケーキ破砕機		水平回転摺動式 スクリーン型 立軸粒度調整機	異音・異振動・発熱 潤滑油の漏れ確認	異音・異振動・発熱	破砕羽根の揺れ確認 スクリーンの変形・破損の確認 ローラースリーブの確認	軸受けの異音・異振動 電動機の異音・異振動 シールパッキンの点検 グリス給脂	フィーダースクリー軸の点検 オイル確認及び交換		
排出フィーダー		スクリー式フィーダ	電流の確認 異音・振動の確認	電流値の記録		チェーンの給脂	オイル確認及び交換		
ケーキヤード躯体			外観・異常の有無						
排水処理棟建屋			外観・異常の有無						
ケーキホッパー		鋼板製角形 カットゲート	外観・異常の有無				軸受け部グリス給脂		
備		搬入用ホイスト	電動トロリー付ホイスト						
		脱水濃縮汚泥貯槽攪拌機	堅型攪拌機	電流値の確認 オイル量の確認 外観・異常の有無 チェーンの確認	電流値の記録 振動測定			軸受け部グリス給脂 オイル確認及び交換	
重 力 濃 縮 設 備	1系排水槽ポンプ (計4台)	水中汚水汚物ポンプ	外観・異常の有無	電流値の記録 吐出圧力の記録			オイル確認及び交換		
	1系排水槽躯体		外観・異常の有無						
	1系排水槽流入・流出弁 (計3台)		外観・異常の有無						
	1系排水槽攪拌機 (計4台)	水中攪拌機	異音・振動の有無 外観・異常の有無	電流値の記録					
	1系濃縮槽汚泥引抜弁 1次・2次		外観・異常の有無						
	1系濃縮槽躯体 1次・2次		外観・異常の有無						
	1系濃縮搔寄機 1次・2次	堅型搔寄機	電流値の確認 オイル量の確認 外観・異常の有無 チェーンの確認	電流値の記録 振動測定	軸受け部グリス給脂	オイル確認及び交換			

□放光寺浄水場 （排水処理設備）

設備名	機 器 名	仕 様	点 検 作 業 内 容				備 考	
			日 常 点 検	定 期 点 検				
				1 ヶ 月	3 ヶ 月	6 ヶ 月		1 ヶ 年
機	張込ポンプ No.1・2	一軸ねじ式ポンプ	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換	
	圧入ポンプ No.1・2	一軸ねじ式ポンプ	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換	
	汚泥圧入タンク		外観、異常の有無					
械	汚泥移送ポンプ No.1・2	一軸ねじ式ポンプ	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換	
濃	濃縮装置空気圧縮機 No.1・2・3	オイルベピコン	外観・異常の有無 ドレン水抜き		エアーフィルター確認 安全弁・ドレンバルブ 電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換 第二種圧力容器点検	
縮	冷凍式エアドライヤー		外観・異常の有無					
	制御用空気貯槽		外観・異常の有無				第二種圧力容器点検	
	空気貯槽		外観・異常の有無				第二種圧力容器点検	
設	機械濃縮床排水ポンプ 1台	水中ポンプ	外観・異常の有無 動作確認				オイル確認及び交換 電流値の記録(クランプ測定)	
備	濃縮装置 No. 1～4	省エネルギー型 汚泥濃縮装置	外観・異常の有無 表示パネルの確認 運転状態の確認					
	濃縮機棟建屋		外観・異常の有無					
	圧力水ポンプ 4k・11k		外観・異常の有無					
返 送 水 設 備	低区雨水返送ポンプ No.1・2	水中ポンプ	外観・異常の有無		電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換	
	返送水槽排水ポンプ		外観・異常の有無					
	返送水ポンプ No.1・2	水中ポンプ	外観・異常の有無		電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換	
	返送水流量計		外観・異常の有無		マンホール内水抜き			
	返送水槽躯体		外観・異常の有無					
排 水 処 理 計 装 設 備	圧力水ポンプ No.1・2	水中ポンプ	外観・異常の有無		電流値の記録 吐出圧力の記録		オイル確認及び交換	
	脱水汚泥濃度計	超音波式濃度計	濃度値の確認 異音・異臭の有無 故障の有無 ドレン抜き		ゼロ・スパン調整			
	返送水濁度計	AN450-3 表面散乱型濁度計	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 濁度値の確認		ゼロ校正 集光レンズ汚損の確認		光源ランプ交換	メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験

□太郎原取水場 （取水施設、取水ポンプ棟設備）

設備名	機器名	仕様	点検作業内容					備考
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1ヵ年	
取水設備	取水口	鉄筋コンクリート造り	外観・異常の有無 スクリーン清掃					
	取水口 サンプリングポンプ	水中ポンプ	外観・異常の有無 電流値の記録		絶縁抵抗値測定			
	散気管装置 ブロワ	ルーツブロワ	電流値の記録 外観・異常の有無 散気状態確認		絶縁抵抗値測定 エアークリーターの確認 逆止弁動作確認 温度測定 振動測定 回転速度測定	グリス給脂	オイル量の確認及び交換	
	取水口樋門	ステンレス鋼鉄 電動スライドゲート			開閉動作の確認 電流値の記録 絶縁抵抗値測定 振動測定		グリスの塗布 オイル量の確認及び交換	
	取水樋管制水ゲート	ステンレス鋼鉄 スライドゲート						
	1系分樋管制水ゲート	鋳鉄製 スライドゲート						
	接合井							
	除塵井・沈砂池		河川水位実測					
1系取水設備	1系ポンプ井 1系取水ポンプ 1～3号	両吸込み渦巻きポンプ	電流値の確認 吐出圧の確認 軸封水確認 運転状態の確認		絶縁抵抗値測定 回転速度測定 温度測定 振動測定	グリス給脂		
	1系取水ポンプ 4～5号	両吸込み渦巻きポンプ	電流値の確認 吐出圧の確認 軸封水確認 運転状態の確認		絶縁抵抗値測定 回転速度測定 温度測定 振動測定 無負荷運転	グリス給脂		
		ディーゼル機関併用			エンジンオイル状況確認 クーラント液量確認 クラッチ動作確認 燃料フィルター確認 ブライミングポンプ確認		実負荷運転 各圧力・温度等運転状態確認	
	4～5号エンジン用 空気槽		圧力確認及び充填				第二種圧力容器点検	
	空気槽充填用 空気圧縮機 1台		外観・異常の有無	絶縁抵抗値測定 振動測定 回転速度測定 エアークリーターの確認			オイル確認及び交換	
	4～5号エンジン用 燃料小出槽		残量確認				ストレーナー清掃	
	1系重油タンク		残量確認 防油堤水抜き					
	1系取水ポンプ用 真空ポンプ No. 1・2		外観・異常の有無		絶縁抵抗値測定 振動測定 回転速度測定		オイル確認及び交換	
	1系取水ポンプ用 吐出弁				漏れ確認及びグラウンド調整	開閉時間測定 絶縁抵抗値測定	電流値の記録	
	1系取水ポンプ用 逆止弁						オイル確認及び交換	
	床排水ポンプ No. 1・2	水中ポンプ	外観・異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	屋外燃料タンク		外観・異常の有無					
	1系ポンプ棟建屋		外観・異常の有無				チェーン・フック部測定	
	搬入用チェーンブロック	ギヤードトロリー チェーンブロック						
	2系取水設備	2系ポンプ井 2系取水ポンプ 1～4号	両吸込み渦巻きポンプ	電流値の確認 吐出圧の確認 封水確認 運転状態の確認		絶縁抵抗値測定 回転速度測定 温度測定 振動測定	グリス給脂	
床排水ポンプ No. 1・2		水中ポンプ	外観・異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
搬入用ホイスト		昇降電動クレーン ギヤードトロリー					チェーン・フック部測定	
自家用発電機		ガスタービン	運転モード確認	無負荷試運転（保安協会）				電気保安協会による年次点検 ・実負荷運転
燃料小出槽			残量確認				ストレーナー清掃	
2系地下重油タンク			残量確認 防油堤水抜き					
重油移送ポンプ					電流値の記録 振動測定			
2系ポンプ棟建屋			外観・異常の有無					

□太郎原取水場 （活性炭棟設備外）

設備名	機器名	仕様	点検作業内容				備考	
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ年
活性炭棟設備	活性炭溶解タンク		残量確認 外観・異常の有無					
	汚泥貯留槽 攪拌機	縦型攪拌機	電流値の確認 異音・振動の確認		温度測定 振動測定 絶縁抵抗値測定 回転速測定	軸受け部グリス給脂	オイル確認及び交換	
	活性炭注入ポンプ 3台	一軸偏心ポンプ	外観・異常の有無		電流値の記録 吐出圧・流量の記録 絶縁抵抗値測定 振動測定 回転速測定		オイル確認及び交換	
	空気圧縮機	パッケージベピコン	外観・異常の有無 ドレン水抜き 吐出圧力の記録		エアフィルター確認 蒸発圧力の記録		絶縁抵抗値測定 電流値の記録 第二種圧力容器点検	
	自動洗浄ストレーナ		外観・異常の有無				ストレーナー清掃	
	ホイストクレーン		外観・異常の有無 動作確認	異音・振動の確認				
	給水弁・出口弁 4台		外観・異常の有無					
	活性炭棟建屋		外観・異常の有無					
	活性炭床排水ポンプ No. 1・2	水中ポンプ	外観・異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	集塵装置						電流計の記録 トラップ水確認 エレメント清掃 絶縁抵抗値測定	
モニタ室設備	砂ろ過装置		外観・異常の有無	強制再生 各工程確認				
	計装用パッケージ ベピコン	パッケージベピコン	外観・異常の有無		エアフィルター確認 オートドレン確認 絶縁抵抗値測定 電流値の記録 吐出圧力の記録			
	床排水ポンプ 1台		外観・異常の有無 動作確認				オイル確認及び交換 電流値の記録(クランプ測定)	
その他設備	天日乾燥床		外観・異常の有無					
	I T Vカメラ		動作・状態確認				清掃 ワイパー摩耗状態確認 照明確認	
計装設備	除塵井水位計		河川水位実測					メーカーによる年次点検を実施
	ポンプ井水位計							メーカーによる年次点検を実施
	濁度計		指示値確認 水量確認 清掃					メーカーによる年次点検を実施
	アンモニア計		指示値確認 水量確認 清掃 試薬残量確認・補充					メーカーによる年次点検を実施
	導電率計		指示値確認 水量確認 清掃					メーカーによる年次点検を実施
	油分計		指示値確認 水量確認 清掃					メーカーによる年次点検を実施
	UV計		指示値確認 水量確認 清掃					
	魚類監視装置		水量確認 魚類状態確認 清掃					メーカーによる年次点検を実施
	塩素要求量計		指示値確認 水量確認 清掃 試薬残量確認・補充					メーカーによる年次点検を実施
	オートストレーナ		清掃				ストレーナー清掃	
	脱泡槽		水量確認 清掃					
建築附帯設備	排煙装置						グリス給脂 絶縁抵抗値測定 振動測定 電流値の記録 回転速測定	
	ポンプ室換気ファン	給気ファン 排気ファン					電流値の記録	
	電気室換気ファン	給気ファン 排気ファン					電流値の記録	
	自家発電室換気ファン	給気ファン 排気ファン					電流値の記録	

□藤山配水場

設備名	機器名	仕様	点検作業内容				備考	
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ年
水処理工業注設備	次亜注入ポンプ No1・2	ヘイシンモノノポンプ 機械番号 91234 形式 2CV04 MR10	異音、振動の有無 外観、異常の有無 吐出圧力値の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	次亜移送ポンプ	TEXEL MAGNET PUMP MODEL MEH-0402F01HSA No1. 96MH0400330 No2. 06MH0400330	異音、振動の有無 外観、異常の有無	電流値の記録(クランプ測定) 振動測定				
	次亜貯槽 No1・2	オルガノ 次亜塩素酸ナトリウム貯槽 製造番号 L-2987-232	外観、異常の有無		各バルブの動作確認 液位表示値の確認			
	次亜小出槽	ダイライトタンク タンクNo. 01611068	外観、異常の有無					
	サンプリングポンプ (中間) 1台	日立 形式 EFOU-KR	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	サンプリングポンプ (配水) 1台	自吸カスケードポンプ C S ー形 (川本ポンプ)	異音、振動の有無 外観、異常の有無 揚水量の異常の有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	床排水ポンプ No1・2		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	1号池緊急遮断弁		外観、異常の有無					
	管理棟建屋		外観、異常の有無					
	配水池躯体		外観、異常の有無					
自家発電設備	高良内送水ポンプ No.1・2	横軸両吸込渦巻きポンプ 吐出量：5.5m ³ /min 全揚程：55m 電動機容量：75kw	異音、振動の有無 外観、異常の有無 電流値の確認 吐出圧力の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定	グリス補給		
	燃料移送ポンプ No.1・2	東芝 形式 FBKK8X	異音、振動の有無 外観、異常の有無 油漏れの有無		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定			
	ガスタービン発電装置	電圧 440V 定格出力 250KVA 回転速度 22000rpm	外観、異常の有無 異常、故障表示の有無					電気保安協会による年次点検を実施
	地下燃料タンク		外観、異常の有無		マンホール水抜き			
配水設備	燃料小出槽		外観、異常の有無 油漏れの有無 液位値の記録					
	残塩計 2ヵ所	AN465ー3 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認		ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験 ・活性炭の交換
	電磁流量計	FMRー7 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の記録					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	液位計 No.1・2	電波レベル計 MRGー10A5T4RS	外観、異常の有無 液位値の確認					
	水位計 No.1・2	AP 193JCSZ02 (東芝)	外観、異常の有無 水位値の確認					
配水設備	配水流量計室		外観、異常の有無		マンホール内水抜き			
	配水池							

□高良内配水池

設備名	機器名	仕様	点検作業内容				備考	
			日常点検	定期点検				
				1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月		1ヵ年
電気・計装・建築附帯設備	配水池 NO. 1	ステンレス銅板製水槽 容量 750m³ 材質SUS329 J 4 L	外観、異常の有無					
	配水池 NO. 2	鉄筋コンクリート製水槽 容量 2,000m³	外観、異常の有無					
	1号配水池 水位計	ELR200 レンジ:0～6.5M 出力:DC4～20mA (HITACHI)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 水位値の確認				メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験	
	2号配水池 水位計	AP319JCPAG2 レンジ:0～6.5M 出力:DC4～20mA (TOSHIBA)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 水位値の確認				メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験	
	電磁流量計	メタウォーター株式会社	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の確認		マンホール内水抜き		メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験	

□西部配水場

設備名	機 器 名	仕 様	点 検 作 業 内 容				備 考	
			日 常 点 検	定 期 点 検				
				1 ヲ 月	3 ヲ 月	6 ヲ 月		1 ヲ 年
薬 注 室	次亜貯留タンク No. 1・2	MC1000 ポリエチレン製 (スイコー株式会社)	外観、異常の有無					
	次亜注入ポンプ No. 1・2	スキップフーラーポンプ 型式:GYD-60AJ-0000 水道機工株式会社	異音、振動の有無 外観、異常の有無		注入点清掃			
ポ ン プ 室	床排水ポンプ 2台	エハラ水中ポンプ 型式:50DSA61.5T 電圧:200/220 定格電流:6.4/6.0 株式会社荏原製作所	外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	配水ポンプ No. 1～4	THREE PHASE INDUCTION MOTER 型式:JEC-2137-2000 製造番号:G4584670 形式:TFO HITACHI	異音、振動の有無 外観、異常の有無 電流値の確認 吐出圧の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定	グリス補給		
	管理棟建屋		外観、異常の有無					
屋 外 施 設	配水池 NO. 1・2		外観、異常の有無					
	緊急遮断弁		外観、異常の有無		マンホール内水抜き			
	連絡管流量調節弁		外観、異常の有無					
	緊急連絡管用バイパス管				洗管			
	連絡管流量計室床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認 流量値の確認					
	電線管マンホール				マンホール内水抜き			
	大木町流量計室 送水流量調節弁		外観、異常の有無					
計 装 設 備	大木町流量計室 床排水ポンプ		外観、異常の有無					
	残塩計	CLF-11 (東亜ディーケーケー)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認		ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験 ・活性炭の交換
	電磁流量計	LF-232 (東芝)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
自家発電設備	水位計 配水池No. 1・2	投げ込み式	外観、異常の有無 エラー表示の有無 水位値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	発電機	JEC-2130-2000 (西芝電機株式会社)						電気保安協会による年次点検 を実施
	燃料小出槽		外観、異常の有無 油漏れの有無 液位値の記録					
換気設備	給排気ファン 2カ所	4SRM02 (EBARA)	外観・異常の有無 運転状態の確認		電流値の記録(クランプ測定)	グリス給脂		

□山本配水池

設備名	機 器 名	仕 様	点 検 作 業 内 容				備 考	
			日 常 点 検	定 期 点 検				
				1 ヲ 月	3 ヲ 月	6 ヲ 月		1 ヲ 年
水 処 理 ・ 計 装 設 備	配水池		外観、異常の有無					
	配水池水位計	ELR200 レンジ：0～10m 出力：DC4～20mA (HITACHI)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 水位値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	電磁流量計	X-FUR-3 レンジ0～250m ³ /H 出力：DC4～20mA (HITACHI)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 流量値の確認					メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験
	残塩計	A N 4 6 5 - 3 (日立製作所)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認		ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			メーカー年次点検で以下実施 ・伝送出力試験 ・活性炭の交換

□その他施設

設備 備 名	機 器 名	仕 様	点 検 作 業 内 容				備 考	
			日 常 点 検	定 期 点 検				
				1 カ 月	3 カ 月	6 カ 月		1 カ 年
上 津 減 圧 弁 室	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	流量調節弁		外観、異常の有無		マンホール内水抜き	グリス補給		
	減圧弁室建屋		外観、異常の有無					
1 系 減 圧 弁 室	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	減圧弁		外観、異常の有無					
	減圧弁室建屋		外観、異常の有無					
2 系 減 圧 弁 室	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
	減圧弁		外観、異常の有無					
	減圧弁室建屋		外観、異常の有無					
石 垣 ポ ン プ 場	送水ポンプ No. 1, 2		異音、振動の有無 外観、異常の有無 電流値の確認 吐出圧力の記録		電流値の記録(クランプ測定) 振動測定		グリス補給	
	発電機		外観、異常の有無 異常、故障表示の有無					電気保安協会による年次点検 を実施
	屋内燃料タンク		外観、異常の有無					
	ポンプ場建屋		外観、異常の有無					
	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
石 垣 配 水 池	次亜塩注入器		異音、振動の有無		マンホール内水抜き			
	配水池建屋		外観、異常の有無					
	配水池躯体		外観、異常の有無					
	配水サブリンク*マンホール 配水流量計				マンホール内水抜き マンホール内水抜き			
田 主 丸 送 水 流 量 計 室	超音波流量計		外観、異常の有無					
	床排水ポンプ 1台		外観、異常の有無 動作確認				電流値の記録(クランプ測定)	
長 門 石 残 塩 モ ニ タ ー	残塩計	C L F－1 6 1 0 (東亜D K K)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認		ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			
吉 本 残 塩 モ ニ タ ー	残塩計	C L F－1 6 1 0 (東亜D K K)	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認		ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			
水 質 監 視 装 置	自動水質監視装置	令和元年度設置予定	外観、異常の有無 エラー表示の有無 試料水量の確認 残塩値の確認		ゼロ校正 電磁弁の動作確認 活性炭フィルタの汚損 電極、フローセルの洗浄 検出器用ビーズの確認			

別表2

No.	施設 区分	建物名	階	作業箇所	面積 (㎡)	床材	材質	日常清掃														定期清掃						備考	
								床	床以外													床	床以外						
									床の 拭き掃き	紙屑・ ゴミ処理	灰皿の 清掃	備品漆器 除塵	ドア拭き 清掃	手すりの 清掃	洗面台・鏡の 清掃	流し台の 清掃	厨房処理	衛生陶器の 清掃	浴室の 清掃	汚物処理	ペーパー・石鹸 補充		マットの 清掃	金属磨き	窓台の 清掃	床面清掃 (ワックス仕上)	床面清掃 (カーペット洗浄)		床面清掃 (バキューム清掃)
1	放光寺 浄水場	管理棟	1階	玄関ホール、階段	81.70	弾性床材	ビニル床シート	③		③	③	③							③	適	適	●				◆	管理棟喫煙所(4箇所)の灰皿清掃・吸殻処理		
2		管理棟	1階	事務室	106.30	弾性床材	ビニル床シート	③		③		③	③							適	適	●				◆			
3		管理棟	1階	更衣室	10.00	弾性床材	ビニル床シート	①				①	①								適	適	●				◆		
4		管理棟	1階	廊下	63.00	弾性床材	ビニル床シート	③			②										適	適	●				◆		
5		管理棟	1階	応接室(書庫)	21.70	弾性床材	ビニル床シート	③				③	③								適	適	●				◆		
6		管理棟	1階	会議室	56.40	弾性床材	ビニル床シート	③				③	③								適	適	●				◆		
7		管理棟	1階	トイレ(男女)	36.20	硬質床材	陶器質モザイクタイル	③					③		③			③		適	適	適					●	便器11、洗面台5、身障者用1	
8		管理棟	1階	アクアスタディーホール	157.20	弾性床材	ビニル床タイル	①				①	①								適	適	●				◆		
9		管理棟	1階	浴室・湯沸室	17.60	硬質床材	モザイクタイル、ビニル床シート	③		③		③	③		③	③	③		③	適	適	適	●				◆	流し台1、テーブルコンロ1、風呂1	
10		管理棟	1階	電気室	93.00	弾性床材	フリーアクセスフロア	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	／	
11		管理棟	2階	水質試験室、機器分析室、天秤室、細菌試験室	387.10	弾性床材	ビニル床シート	③													適	適							
12		管理棟	2階	コントロール室	34.20	弾性床材	フリーアクセスフロア	①													適	適							
13		管理棟	2階	湯沸室・ミーティングルーム	22.00	繊維床材	タイルカーペット(フリーアクセスフロア)	③		③		③	③			③	③			適	適	適	●				◆		
14		管理棟	2階	中央管理室	134.40	繊維床材	タイルカーペット(フリーアクセスフロア)	①		①	③	①	①								適	適		●					
15		管理棟	2階	廊下、階段	69.30	弾性床材	ビニル床シート	③					①	①							適	適	●				◆		
16		管理棟	2階	休憩室・女子更衣室	29.10	弾性床材	畳(10畳)、ビニル床タイル	①				①	①								適	適	●				◆		
17		管理棟	2階	トイレ(男女)	14.20	硬質床材	陶器質モザイクタイル	③				③	③		③		③		適		適	適					●	便器5、洗面台3	
18		管理棟	他	ガラス	465.10																			◆	◆				
19		屋外		トイレ	1.50	硬質床材	FRP	③					③		③		③		適		適	適					●	便器1	
20		資料館		資料館、階段	83.50	硬質床材	塗料仕上げ	①				①	①	①							適	適			●		◆		
21		薬注棟		薬注棟(電気室)	126.80	硬質床材	塗料仕上げ														適	適							
22		ポンプ棟		ポンプ棟(電気室)	40.00	硬質床材	塗料仕上げ														適	適							
23	取太郎 場原	取水場		電気室、発電機室	168.30	硬質床材	塗料仕上げ	◆														◆							
24		取水場		トイレ	6.00	硬質床材	陶器質モザイクタイル	◆					◆		◆		◆	◆	適		適	適					◆	便器2、洗面台1	
25	配藤山 水場	藤山		電気室	65.88	硬質床材	塗料仕上げ	◆														◆							
26		藤山		トイレ	10.00	硬質床材	モルタル	◆					◆		◆		◆	◆	適		適	適					◆	便器4、洗面台1	
27	配西部 水場	西部		電気室	108.00	弾性床材	フリーアクセスフロア	◆														◆							
28		西部		事務室・湯沸室	64.80	弾性床材	帯電防止ビニル、ビニル床シート	◆							◆				適		適	適	◆						
29		西部		廊下	48.60	弾性床材	ビニル床シート、塗料仕上げ	◆																				階段含む	
30		西部		トイレ	3.60	弾性床材	ビニル床シート	◆					◆		◆		◆	◆	適		適	適					◆	便器1、洗面台1	

【凡例】 ○:毎日(年244回) ③:週3回(年146回) ②:週2回(年97回) ①:週1回(年48回) ●:月1回(年12回) ◆:年2回 適:適宜

自家用電気工作物保安管理業務の概要

自家用電気工作物保安管理業務の概要は以下のとおりとする。

1. 点検の範囲

(1) 対象施設

別紙のとおり

- (2) 対象施設及び設備について別紙に示す点検内容を実施し、その結果について報告する。なお、点検対象部分以外であっても、異常を発見した場合には、施設管理担当者に報告する。

2. 保安管理業務内容

保安管理業務の内容は、保安規定に基づき、次に掲げるものとする。

- (1) 電気工作物の設置または変更の工事について、発注者より協議があった場合は、必要な指示または助言を行う。
- (2) 電気工作物の維持及び運用が適正に行われるよう、指導、協議または助言を行うと共に、当該電気工作物の点検、測定、試験等を定期的に行い、経済産業省令で定める技術基準に適合しない事項、その他必要な事項がある場合は、これについて指示または助言を行う。
- (3) 電気工作物の事故発生の場合は、応急措置を指導すると共に、事故原因を探究し、再発防止についてとるべき措置を指示または助言し、必要に応じ精密検査を行う。
- (4) 法令に基く官庁検査の立会。

3. 保安管理業務の方法

保安規定別表に基づく点検、測定および試験は、次に掲げるものとする。

- (1) 通常点検 1回／月
- (2) 定期点検 1回／年
- (3) 臨時点検 必要に応じて
 - ・故障等異常が発生した場合等、必要に応じて行う点検、測定および試験
- (4) 手続き 必要に応じて
 - ・主任技術者の変更等に関する手続き

4. 保守の範囲

定期点検、臨時点検の結果に応じ実施する保守の範囲は次のとおりとする。

- (1) 汚れ、詰まり、付着等がある部品又は点検部の清掃
- (2) 取付け不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整
- (3) ボルト、ねじ等で緩みがある場合の増し締め
- (4) その他これらに類する軽微な作業

5. 点検の実施

- (1) 点検を行う場合には、あらかじめ施設管理担当者から劣化及び故障状況を聴取し、点検の参考とする。
- (2) 点検は、原則として目視、接触又は軽打等により行う。
- (3) 測定を行う点検は、定められた測定機器又は当該事項専用の測定機器を使用する。
- (4) 異常を発見した場合には、同様な異常の発生が予想される箇所の点検を行う。
- (5) 定期点検の点検周期の表記は下記による。
1 Mは1ヶ月1回、6 Mは6ヶ月に1回、1 Yは1年に1回行うものとする。
- (6) 点検内容は別紙のとおりとする。ただし、対象施設及び設備に該当する項目のみを対象とする。
- (7) 高圧（特別高圧を含む）及び低圧電圧にかかる点検は原則として停電時に行う。

6. 応急処置等

- (1) 点検の結果、対象部分に脱落や落下又は転倒の恐れがある場合、また継続使用することにより著しい損傷又は関連する部材・機器等に影響を及ぼす事が想定される場合は、簡易な方法により応急措置を講じるとともに、速やかに施設管理担当者に報告する。
- (2) 落下、飛散等の恐れがあるものについては、その区域を立入禁止にする等の危険防止措置を講じるとともに、速やかに施設管理担当者に報告する。
- (3) 応急措置、危険防止措置にかかる費用は、施設管理担当者との協議による。

7. 点検の省略

- (1) 次に掲げる部分は、点検を省略することができる。ただし、特記がある場合はこの限りでない。
 - (1) 容易に出入りできる点検口のない床下又は天井裏にあるもの
 - (2) 配管又は配線のための室、屋上その他にある機器で、容易に出入りできない場所にあるもの
 - (3) 電気の通電又は運転を停止することが極めて困難な状況にあるもの及びその付近にあるもので、点検することが危険であるもの
 - (4) 地中若しくはコンクリートその他の中に埋設されているもの
 - (5) 足場のない給気又は排気のための塔
- (2) 同一の対象部分について、複数の点検が同一の時期に重複する場合にあっては、当該点検内容が同一である限り、当該最長周期の点検の実施により重ねて他周期の点検を行うことを要しない。

8. 点検及び保守に伴う注意事項

- (1) 点検及び保守の実施の結果、対象部分を現状より悪化させてはならない。
- (2) 点検及び保守の実施に当たり、仕上材、構造材等の一部撤去又は損傷を伴う場合には、あらかじめ施設管理担当者の承諾を受ける。

9. 提出書類

受注者は、発注者に対し毎月書面にて、点検結果報告書を提出すること。なお、緊急を要する場合は、甲に対して速やかに報告すること。

10. 業務履行時の注意事項

電気主任技術者の選任は、発注者に承認を得た上で、受託者にて行うこと。
自家用電気工作物保安管理業務を外部委託する場合は、外注計画書を提出した上で、発注者に事前に承認を得ること。
業務の責任者及び業務従事者の名簿等の提出を行い適切に管理すること。

電気設備の点検項目及び点検内容（定期点検）

電灯・動力設備

1. 分電盤、開閉器箱、照明制御盤

点検項目	点検内容	周期	備考
1. キャビネット			
a. 屋内型	①盤の取付け状況（支持ボルトの緩み）を確認する。	1Y	
	②汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1Y	
b. 屋外型	①盤の取付け状況（支持ボルトの緩み）を確認する。	1Y	
	②汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1Y	
	③防水パッキンの劣化状況及びさびの有無を点検する。	1Y	
	④盤内部の雨水の侵入又は痕跡、結露等の有無を点検する。	1Y	
2. 導電部			
a. 母線、分岐導体、盤内配線支持物等	①汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1Y	
	②異常音、異臭及び変色の有無を点検する。	1Y	
	③導電接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
b. 端子台	変色及び異臭の有無を点検する。	1Y	
3. 機器			
【遮断器、継電器、電磁接触器、タイマー、リモコン、変圧器等】	①テストボタン(漏電遮断器)による動作の確認を行う。	1Y	
	②各機器の異常音、異臭、変色及び過熱の有無を点検する。	1Y	
4. 絶縁測定	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
5. 接地抵抗	単独接地極の場合は、接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

2. 耐熱形分電盤

点検項目	点検内容	周期	備考
1. キャビネット			
a. 屋内型	①盤の取付け状況（支持ボルトの緩み）を確認する。	1M	・耐熱形分電盤（一種）に限る。
	②汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1M	
	③断熱充填物（不燃耐熱シール材）の欠損及び割れの有無を点検する。	1M	
	④断熱ボックスに割れ等がないことを確認する。	1M	
b. 屋外型	①盤の取付け状況（支持ボルトの緩み）を確認する。	1M	
	②汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1M	
	③防水パッキンの劣化状況及びさびの有無を点検する。	1M	
	④盤内部の雨水の侵入又は痕跡、結露等の有無を点検する。	1M	
	⑤断熱充填物（不燃耐熱シール材）の欠損及び割れの有無を点検する。	1M	
2. 導電部			
a. 母線、分岐導体、盤内配線支持物等	①汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1M	
	②異常音、異臭及び変色の有無を点検する。	1M	
	③導電接続部の緩みの有無を点検する。	1M	
b. 端子台	変色及び異臭の有無を点検する。	1M	
3. 機器			
【遮断器、継電器、電磁接触器、タイマー、リモコン、変圧器等】	①各機器の異常音、異臭、変色及び過熱の有無を点検する。	1M	
	②点検時を除き非常用ブレーカーが ON（入）になっていることを確認する。	1M	
4. 絶縁測定	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1M	
5. 接地抵抗	単独接地極の場合は、接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	1M	

3. 制御盤

点検項目	点検内容	周期	備考
1. キャビネット			
a. 屋内型	①盤の取付け状況（支持ボルトの緩み）を確認する。	1Y	
	②汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1Y	
b. 屋外型	①盤の取付け状況（支持ボルトの緩み）を確認する。	1Y	
	②汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1Y	
	③防水パッキンの劣化状況及びさびの有無を点検する。	1Y	
	④盤内部の雨水の侵入又は痕跡、結露等の有無を点検する。	1Y	
2. 導電部			
a. 母線、分岐導体、盤内配線支持物等	①汚損、損傷、腐食、脱落、過熱等の有無を点検する。	1Y	
	②異常音、異臭及び変色の有無を点検する。	1Y	
	③導電接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
b. 端子台	変色及び異臭の有無を点検する。	1Y	
3. 機器、制御回路			
a. 遮断器、電磁接触器、継電器、端子台、制御スイッチ、計器、変流器、インバータ、表示灯、進相コンデンサ、ヒューズ類	①テストボタン（漏電遮断器）による動作確認を行う。	1Y	
	②異常音、発熱、異臭、変色等の有無を点検する。	1Y	
	③機器取付け状態の良否を点検する。	1Y	
	④単位装置ごとに試験運転を行い運転電流を確認する。		
	⑤換気扇の回転状態及び異常音の有無を点検する。また、ファン部のごみの付着、汚損等の有無を点検する。	1Y	
	⑥液面電極、レベルスイッチ等の状態を点検する。	1Y	
	⑦インバータ用冷却ファンの作動状態を点検する。	1Y	
b. 制御回路	①自動、連動運転等のシステム運転の確認を行う。	1Y	
	②警報装置の動作確認を行う。	1Y	
	③液面継電器の動作確認を行う。	1Y	
	④インバータの単体運転にて、相間出力電圧及び出力電流のバランス確認を行う。	1Y	
4. 絶縁測定	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
5. 接地抵抗	接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

4. 幹線

点検項目	点検内容	周期	備考
1. ケーブル等の配線	①ケーブル被覆材、支持材及び端子部の損傷、腐食、過熱等の異常の有無を点検する。 ②端子部及び分岐接続部の緩み等を点検する。 ③ケーブル支持材（結束材を含む）の緩み等の有無を点検する。 ④垂直幹線の最上部の支持状態を点検する。	1Y 1Y 1Y 1Y	
2. バスダクト	①接続部の外面が異常な温度となっていないことを確認する。 ②接地ボンド、分岐部ボルト等の緩みの有無を点検する。	1Y 1Y	
3. ケーブルラック及び配管	ケーブルラック及び配管の変形、損傷、腐食等の有無を点検する。	1Y	
4. 防火区画貫通処理部	亀裂、欠落等の有無を点検する。	1Y	
5. 絶縁測定	絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

電気設備の点検項目及び点検内容（定期点検）

受変電設備

1. 配電盤等（内部機器を除く）

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 電気室	①小動物が侵入するおそれのある開口部の有無を点検する。 ②取扱者以外の者の立入禁止措置が行われていることを確認する。 ③室内温度及び湿度の測定を行い、その良否を点検する。 ④室内整理状況の良否及び消火器の有無を点検する。 ⑤点検及び操作上必要な照度が確保されているかを確認する。 ⑥保守点検に必要な通路が確保されているかを確認する。 ⑦電気室の用途以外に使用されていないかを確認する。	1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y	
2. 配電盤			
a. 盤外観	①配電盤の据付け状態、損傷、さび、腐食、変色等の有無を点検する。 ②盤内への漏水又は痕跡及び小動物が侵入するおそれのある開口部の有無を点検する。 ③点検扉の開閉の良否及び施錠の有無を点検する。 ④開放形の場合は、パイプフレーム等の据付け状況の良否及び締付けボルトの緩みの有無を点検する。 ⑤操作レバー・ボタン、切替スイッチ等の機器破損及び機器取付け状況の良否を点検する。	1Y 1Y 1Y 1Y 1Y	
b. 開放形母線、閉鎖型盤内部【各機器を除く】	①内部床上、機器仕切り板等の清掃を行う。 ②母線、支持碍子類、絶縁隔離板等の損傷、過熱、さび、変形、汚損、変色等の有無を点検する。 ③機器の取付け及び配線接続状況の良否を点検する。 ④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。 ⑤制御回路の断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。 ⑥配線符号（マークキャップ、端子番号等）の損傷及び脱落の有無を点検する。 ⑦盤内照明の点灯及び換気扇の作動の良否を点検する。	1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y	
3. 外部配線			
a. ケーブル等の配線	①ケーブル被覆材、支持材及び端子部の損傷、腐食、過熱等の異常の有無を点検する。 ②端子部及び分岐接続部の緩み等を点検する。 ③ケーブル支持材（結束材を含む）の緩み等の有無を点検する。	1Y 1Y 1Y	
b. バスダクト	④垂直幹線の最上部の支持状態を点検する。 ①接続部の外面が異常な温度となっていないことを確認する。 ②設地ボンド、分岐部ボルト等の緩みの有無を点検する。	1Y 1Y 1Y	

3. 交流遮断器（真空遮断器、油遮断器、ガス遮断器）

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 真空遮断器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の有無を点検する。 ②本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。また、引出形にあっては、出入れ操作の円滑性及び導体接触部の良否を点検する。 ③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。 ④遮断器の開閉表示及び開閉動作の良否を点検する。また、動作回数を確認する。 ⑤制御回路の断線及び端子接続部の緩み等の有無を点検する。 ⑥絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ⑦開閉特性試験を行う。次の測定又は試験を行い、良否を確認する。 ・閉極時間、開極時間及び三相不揃い時間 ・最低動作時間 ・引外し自由動作 ・インターロック試験 ⑧操作機構部の損傷、変形、さび等の有無を点検する。また、可動軸部及び機構部の劣化グリスを取除き、適量のグリスを注油する。 ⑨真空バルブ表面の汚れの有無を確認する。 ⑩真空バルブに規定電圧を加え、真空度の良否を点検する。 ⑪各機構部のギャップ及び接点ワイプ長を測定し、良否を点検する。	1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y 1Y	
2. 油遮断器	1. 「真空遮断器」①から⑥までによるほか、次による。 ①油量が適切であることを確認する。 ②絶縁油について次の試験を行い、その良否を確認する。 ・絶縁破壊電圧試験（絶縁耐力試験） ・酸化度試験 ③内部消弧室、接触子等の異常の有無を点検する。	1Y 1Y 1Y	
3. 特別高圧ガス遮断器	「特別高圧ガス絶縁スイッチギヤ（GIS、C-GIS）」による。		

4. 断路器

点検項目	点検内容	周期	備考
断路器	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④接触部の損耗、荒れ等の有無を点検する。	1Y	
	⑤開閉器の入・切操作を行い、その良否を点検する。	1Y	
	⑥操作機構部の損傷、変形、さび等の有無を点検する。	1Y	
	⑦絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

5. 計器用変圧器・変流器

点検項目	点検内容	周期	備考
計器用変圧器・ 変流器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④制御回路の断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	⑤電線貫通形の変流器は、貫通部の亀裂、変色等の有無を点検する。	1Y	
	⑥電力ヒューズ付きは、汚損、亀裂等の有無を点検する。 また、予備ヒューズの確認を行う。	1Y	
	⑦二次巻線と大地間の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
	⑧絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

6. 避雷器

点検項目	点検内容	周期	備考
避雷器	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色、異常音等の有無を点検する。	1Y	
	②本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
	⑤ギャップなし避雷器の場合は、漏れ電流測定を行い、その良否を確認する。	1Y	

7. 高圧負荷開閉器（閉鎖形気中開閉器、開放形気中開閉器、真空開閉器）

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 閉鎖形気中開閉器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。 また、引出形は、出し入れ操作の円滑性及び導体接触部の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④制御回路部等を有するものは、絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
	⑤開閉器入・切操作を行い、その良否を点検する。	1Y	
	⑥絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
2. 開放形気中開閉器【LBS】	1. 「閉鎖形気中開閉器」①から⑤によるほか、次による。		
	①接触部の損耗、荒れ等の有無を点検する。	1Y	
	②電力ヒューズ付きは、汚損、亀裂等の有無を点検する。 また、予備ヒューズの確認を行う。	1Y	
	③操作機構部の損傷、変形、さび等の有無を点検する。	1Y	
3. 真空開閉器	1. 「閉鎖形気中開閉器」によるほか、次による。		
	①操作機構部の損傷、変形、さび等の有無を点検する。 また、可動軸部及び機構部の劣化グリスを取除き、適量のグリスを注油する。	1Y	
	②真空バルブ表面の汚れの有無を点検する。	1Y	

	③真空バルブに規定電圧を加え、真空度の良否を点検する。	1Y	
	④各機構部野ギャップ及び接点ワイプ長を測定し、良否を点検する。	1Y	

8. 高圧カットアウト

点検項目	点検内容	周期	備考
高圧カットアウト	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④接触部の損耗、荒れ等の有無を点検する。	1Y	
	⑤開閉器の入・切操作を行い、その良否を点検する。	1Y	
	⑥電力ヒューズ付きは、汚損、亀裂等の有無を点検する。 また、予備ヒューズの確認を行う。	1Y	
	⑦絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

9. 高圧電磁接触器

点検項目	点検内容	周期	備考
高圧電磁接触器	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。また、引出形は、出入れ操作の円滑性及び導体接触部の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④制御回路の断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	⑤接触器の開閉動作及び開閉表示の良否を点検する。	1Y	
	⑥油入形の場合は、油面計により油量が適正であることを確認する。	1Y	
	⑦操作機構部の損傷、変形、さび等の有無を点検する。 また、可動軸部及び機構部の劣化グリスを取除き、適量のグリスを注油する。	1Y	
	⑧内部消弧室、接触子等の異常の有無を点検する。	1Y	
	⑨真空バルブ表面の汚れの有無を点検する。	1Y	真空バルブがある場合に限る。
	⑩真空バルブに規定電圧を加え、真空度の良否を点検する。	1Y	真空バルブがある場合に限る。
	⑪各機構部野ギャップ及び接点ワイプ長を測定し、良否を点検する。	1Y	真空バルブがある場合に限る。

10. 力率改善装置

点検項目	点検内容	周期	備考
力率改善装置 【進相コンデンサ 直列リアクトル】	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の有無を点検する。	1Y	採取可能な場合に限る。
	②コンデンサは、ケースの膨れを点検する。	1Y	
	③本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	⑤油入式直列リアクトルは、絶縁油を採取して次の試験を行い、その良否を確認する。 ・絶縁破壊電圧試験（絶縁耐力試験） ・酸化度試験	1Y	
	⑥絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

11. 指示計器・保護継電器

点検項目	点検内容	周期	備考
指示計器・保護継電器	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体の取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩み等の有無を点検する。	1Y	
	④制御回路の断線及び端子接続部の緩み等の有無を点検する。	1Y	
	⑤各指示計器の零点調整を行う。また、正常に機能していることを確認する。	1Y	
	⑥保護継電器等の故障検出器を作動させて、警報及び故障表示の確認を行う。	1Y	
	⑦シーケンス試験（インターロック試験及び保護継電器との連動試験）を行う。	1Y	
	⑧保護継電器の動作特性試験を行う。	1Y	

12. 低圧開閉器類（配線用遮断器、漏電遮断器、電磁接触器等）

点検項目	点検内容	周期	備考
低圧開閉器類 【配線用遮断器、漏電遮断器、電磁接触器等】	①機器外面の損傷、過熱、さび、腐食、変形、汚損、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	④開閉器の開閉動作及び遮断動作の良否を点検する。	1Y	
	⑤配線用遮断器等の用途名称が正しいことを確認する。	1Y	

13. 特別高圧ガス絶縁スイッチギヤ（GIS、C-GIS）

点検項目	点検内容	周期	備考
特別高圧ガス絶縁 スイッチギヤ 【GIS、C-GIS】	①機器外面の汚損、損傷、過熱、さび、腐食、変形、変色等の有無を点検する。	1Y	
	②本体取付け状態及び配線接続状態の良否を点検する。	1Y	
	③引込ケーブル等の端子部及びブッシングの汚損、き裂の有無を点検する。	1Y	
	④接地線の損傷、断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	

	⑤制御回路の断線及び端子接続部の緩みの有無を点検する。	1Y	
	⑥開閉装置及び遮断器の入・切操作を行い、その作動の良否を点検する。	1Y	
	⑦密度スイッチ(圧力スイッチ)の動作復帰の点検をする。	1Y	
	⑧絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
	⑨ガスの成分測定を実施し規定値にあることを確認する。	1Y	

14. その他の特別高圧関連機器

点検項目	点検内容	周期	備考
充電判定装置	電力会社の送電を確認する充電判定装置の端子接続状況及び作動の良否を点検する。	1Y	

電気設備の点検項目及び点検内容（定期点検）

自家発電設備

- (a) 消防法の適用を受ける自家発電設備は、消防法及びこれに基づく総務省令等の定めるところによる。
- (b) 本仕様書は、消防法による非常電源、建築基準法による予備電源（以下「防災電源」という。）となる自家発電設備に適用する。
- (c) 運転試験は、6Mは無負荷、1Yは負荷状態で実施する。

1. 自家発電設備

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 発電機室	①小動物が侵入するおそれのある開口部の有無を点検する。 ②取扱者以外の者の立入禁止措置が行われていることを確認する。 ③廃油処理が行われていることを確認する。 ④各設備、各機器、建築物等との保有距離が保たれていることを確認する。 ⑤点検上及び使用上障害となる不要物が置かれてないことを確認する。	1Y 1Y 1Y 1Y 1Y	
2. 原動機			
a. ディーゼル機関・ガス機関	①原動機の据付け状況を点検する。 ②各部の汚損、変形等の有無を点検する。 ③機側の各配管等に燃料、冷却水、潤滑油、始動空気等の漏れがないことを確認する。 ④クランクケース、過給機、燃料ポンプ、調速機等各部の潤滑油量が適正であることを確認する。	1Y 1Y 1Y 1Y	[12 条点検] [12 条点検]
b. ガスタービン機関	①原動機の据付け状況を点検する。 ②各部の汚損及び変形の有無を点検する。 ③機側の各配管等に燃料、冷却水、潤滑油、始動空気等の漏れの有無を点検する。	1Y 1Y 1Y	[12 条点検] [12 条点検]
3. 発電機	①発電機本体、出力端子保護カバー等の変形、損傷、脱落、腐食等の有無を点検する。 ②発電機の巻線部及び導電部周辺に付着したほこり、油脂等による汚損の有無を点検し、乾燥状態にあることを確認する。 ③スペースヒータ及び回路の断線、過熱等の有無を点検する。 ④接地線の断線、き裂及び接続部の緩みの有無を点検する	1Y 1Y 1Y 1Y	[12 条点検] [12 条点検]
4. 発電機制御盤類 【発電機盤、自動始動盤、補機盤】			

a. 盤本体・内部配線等	①盤本体、扉、ちょう番、ガラス窓等の損傷、さび、変形、腐食等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	②主回路及び制御用、操作用、表示用等の配線に腐食、損傷、過熱、ほこりの付着、断線等の有無を点検する。	1Y	
	③主回路端子部、補機回路端子部、検出部端子等の接続部分及びクランプ類に腐食、損傷及び過熱による変色の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	④碍子類、その他の支持物に腐食、損傷、変形等の有無を点検する。	1Y	
	⑤接地線の断線、腐食及び接続部の損傷等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	⑥スペースヒータ及び回路の断線、過熱等の有無を点検する。	1Y	
b. 盤内機器	①自動電圧調整装置（AVR）の変形、損傷、腐食、ほこりの付着、過熱及び接触不良の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	②交流遮断器は、受変電設備「3. 交流遮断器（真空遮断器、油遮断器、ガス遮断器）」仕様書による。		
	③手動断路器は、受変電設備「4. 断路器」仕様書による。		
	④計器用変成器は、受変電設備「5. 計器用変成器」仕様書による。		
	⑤負荷開閉器は、受変電設備「7. 高圧負荷開閉器（閉鎖形気中開閉器、開放形気中開閉器、真空開閉器）」仕様書による。		
	⑥指示計器、表示操作及び保護継電器は、受変電設備「11. 指示計器、表示操作及び保護継電器」仕様書による。		
	⑦配線用遮断器等の開閉器類は、受変電設備「12. 低圧開閉器類」仕様書による。		
c. 制御回路部	①制御電源スイッチ、自動・手動切替スイッチ、自動始動制御機器等の操作及び取付け状態の良否並びに汚損、破損、腐食、過熱、異音、異常振動等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	②補機盤は、次による。 ・補機用電源スイッチ（始動電動機、充電装置、空気圧縮機、室内換気装置、燃料移送ポンプ等）の操作及び取付け状態の良否並びに汚損、破損、腐食、過熱、異常音、異常振動等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	・補機運転用検出スイッチを短絡又は開放して、自動運転ができることを確認する。	1Y	検出用スイッチを作動させて運転してもよい。
5. 補機付属装置類			
a. 蓄電池設備	①蓄電池は、「蓄電池」による。	1Y	[12 条点検]
	②始動回数試験を行い、消防法で定める駆動ができる容量であることを確認する。	1Y	
b. 空気始動設備	①始動空気槽、空気圧縮機等に変形、損傷、腐食等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	②附属の圧力計により始動用空気圧力が適正であることを確認する。	1Y	
	③安全弁の吹出し、吹下りの圧力値が適正であることを確認する。	1Y	
	④空気圧縮機の潤滑油の漏れ、汚損、変色等の有無及び	1Y	

	油量の良否を確認する。 ⑤始動回数試験後、始動用空気を規定時間内に規定圧力まで充填できることを確認する。	1Y	
c. 自動充気装置	空気圧縮機等の作動に異常音、異常振動及び過熱がないことを確認する。また、自動充気装置の動作状態が適正で上限及び下限の空気圧力が規定値内であることを確認する。	1Y	[12 条点検]
d. 燃料槽	①燃料タンクの貯油量を油面計により点検し、併せて油面計の動作の良否を点検する。また、滑車式油面計は、滑車の動作の円滑性及びワイヤー等の損傷の有無を点検する。	1Y	
	②燃料タンク、配管及び各種バルブの状態並びに取付けボルトの異常の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	③燃料タンク用通気金物の引火防止金網の脱落、腐食等の有無を点検する。	1Y	
e. 換気装置	①給排気ファン等の据付け状態、回転部及びベルトに緩み、損傷、き裂、異音、異常振動等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	②軸受部の潤滑油に汚れ、変質、異物の混入等の有無を点検する。	1Y	
f. 排気装置			
イ. 消音器	①支持金具、緩衝装置等の損傷の有無を点検する。	1Y	
	②ドレンバルブ又はドレンコックを点検し、水分等を除去する。	1Y	
ロ. 排気管	①排気管と原動機、可燃物、その他の離隔距離を確認する。	1Y	
	②排気伸縮管、排気管及び断熱被覆に変形、脱落、損傷並びに亀裂の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	③排気管貫通部の断熱材保護部のめがね石等に変形損傷、脱落及びき裂の有無を点検する。また、排気伸縮管を配管途中に取付けている場合は、貫通部の排気管固定の取付け状態を確認する。	1Y	
	④室外露出部のさび等の有無及び先端部保護網の取付け状態の良否を点検する。	1Y	
g. 各種配管	①配管等の変形、損傷等の有無を点検し、支持金具に緩みがないことを確認する。	1Y	[12 条点検]
	②配管の取付け部及び接続部からの漏れの有無を点検し、バルブの開閉状態が正常の位置にあることを確認する。	1Y	[12 条点検]
	③原動機本体、付属機器及びタンク類との接続部の各種可とう管継手に変形、損傷、漏れ等の有無を点検する。また、ゴム状の可とう管継手を使用している場合は、ひび割れ等のないことを確認する。	1Y	[12 条点検]
6. 絶縁測定	次の機器、回路別に絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・発電機関係 ・機器及び機側配線 ・電動機類	1Y	

7. 運転機能 a. 試運転	①始動タイムスケジュール及びシーケンス(自動動作状況)を確認し、自家発電装置が自動運転待機状態にあることを確認する。	1M	[12 条点検]
	②始動前に自家発電装置の周囲温度、原動機の冷却水及び潤滑油温度を測定する。ただし、ガスタービンは、冷却水の温度測定を除く。また、オイルリング付発電機の場合は、発電機の潤滑油給油口から、内部のオイルリングの作動状況を確認する。	1M	
	③運転中、下記計器類の指示値が規定値内にあることを確認する。 ・電圧 ・周波数 ・回転速度 ・各部温度 ・各部圧力	1M	[12 条点検]
	④ブラシ付発電機の場合は、運転中、発電機ブラシからのスパークの発生状況に異常がないことを確認する。	1M	
	⑤運転中に異常音(不規則音)、異臭、異常振動、異常な発熱、配管等からの漏れの有無を点検する。	1M	[12 条点検]
	⑥自動始動盤の停止スイッチ(復電と同じ状態)による停止試験を行う。ただし、自動停止ができないものは、機側手動停止装置により行う。	1M	
	⑦ガスタービンは、停止回転低下中の回転変化が滑らかで、タービン内部にこすれ音等の異常音の有無を点検する。	1M	
	⑧試運転終了後、スイッチ、ハンドル、バルブ等の位置が自動始動運転の待機状態にあることを確認する。	1M	
	b. 実負荷運転		
	①発電機の定格出力の 30%程度の負荷において、次の測定を行い、その適否を確認する。 ・発電機の出力、電圧、各相電流、周波数、電力量及び電機子軸受の温度 ・ディーゼル機関及びガス機関の潤滑油、冷却水、排気ガス及び給気の圧力又は温度 ・ガスタービンの空気圧縮機の吐出圧力 ・ガスタービンのタービン入口におけるガス温度(出口の温度を測定して、入口のガス温度を算出する方法によるものを含む)及び軸受の出口における潤滑油の温度 ・原動機の回転速度 ・燃料消費量	1Y	
	②発電機室内又はキュービクル内の給気及び排気の状態を点検し、所定の温度上昇の範囲内にあることを確認する。	1Y	[12 条点検]
	③運転中に油漏れ、異臭、異常音、異常振動、異常な発熱及び排気色の異常の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	④運転中に原動機出口より、消音器、建物等の外部に至るまでの排気系統からの排気ガス漏れの有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	⑤発電機停止後、電機子及び軸受の温度を測定する。	1Y	
	⑥試験終了後、スイッチ、ハンドル、バルブ等の位置が自動始動運転の待機状態にあることを確認する。	1Y	

8. 予備品等	①製造者標準の予備品がそろっていることを確認する。	1Y	
	②設置時の完成図書、特に回路図が保管されていることを確認する。	1Y	
	③保守工具、取扱い説明書が備えてあることを確認する。	1Y	

直流電源設備

1. 共通事項

- (a) 本節は、防災電源用、操作用、バックアップ用の直流電源設備に適用する。
- (b) 点検周期 1M のものは、原則として通電状態での点検作業とする。
- (c) 点検周期 1Y は、停電状態での点検作業とする。

2. 整流装置

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 外箱、機器等の外觀状況	①外箱の外觀、計器、表示灯、スイッチ等の変形、損傷、汚れ、腐食等の有無を点検する。	1M	[12 条点検]
	②各部品の汚損、損傷、温度上昇、加熱、変色、異常音、異臭等の有無を点検する。	1M	[12 条点検]
	③固定金具、据付ボルト等の変形、損傷、緩み等の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
2. 機能	①次の値を測定し、その良否を確認する。 ・交流入力電圧 ・トリクル充電電圧又は浮動充電電圧 ・均等充電電圧 ・負荷電圧 ・出力電流及び負荷電流（盤面計器による）	1M	
	②均等充電機能を有する場合は、手動により浮動又は均等充電への切替え動作の確認を行う。	1M	
	③開閉器及び遮断器の変形、損傷等の有無を点検する。 また、入力・出力負荷、警報等の状況による ON、OFF 状態を確認する。	1M	
	④過放電防止装置、減液警報装置、不足電圧継電器等の設定値及び動作確認を行う。	1Y	
	⑤均等充電機能を有する場合は、次の機器の動作状況を下記項目について確認する。 ・均等充電から浮動充電への自動切替 ・負荷電圧補償装置 ・タイマの設定値 ・警報動作（ヒューズ断、サーマル動作、MCCB トリップ、過不足電圧、負荷電圧異常検出、過放電防止、放電終止、減液警報等）	1Y	
	⑥自動回復充電の動作を確認する。	1Y	
	⑦実負荷により常用電源を停電状態にしたときに自動的に非常電源に切り替わり、常用電源を復旧したときに自動的に常用電源に切り替わることを確認する。	1Y	[12 条点検]
3. 配線、端子	内部配線及び端子部の劣化並びに端子接続部の緩みの有無について点検する。	1Y	

4. 絶縁抵抗測定	次の箇所の絶縁抵抗を測定し、その良否を確認する。 ・一次主回路と大地間 ・二次主回路と大地間 ・一次・二次相互間	1Y	
5. 接地抵抗測定	単独接地極の場合は、接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	

3. 蓄電池

点検項目	点検内容	周期	備考
1. 外観状況	①全セルについて電槽、ふた、各種栓体、パッキン等に変形、損傷、亀裂及び漏液の有無を点検する。なお、触媒栓式シール形蓄電池は、触媒栓の交換時期を確認する。又、据置鉛蓄電池（制御弁式）は、蓄電池の交換時期を確認する。 ②封口部のはがれ、き裂等の有無を点検する。 ③全セルについて、電解液量を確認する。また、減液警報用電極の断線、腐食、変形等の有無を点検する。 ④架台及び外箱の変形、損傷、腐食等の有無を点検する。 ⑤蓄電池の転倒防止枠、緩衝材、アンカーボルト等の変形及び損傷の有無を点検する。 ⑥蓄電池端子と配線及び全セルの蓄電池間の接続部の発熱、焼損及び腐食の有無を点検する。	1M 1M 1M 1Y 1Y	[12 条点検] [12 条点検] [12 条点検]
2. 機能	①浮動充電中の全セルの電圧及び蓄電池総電圧を測定し、その良否を確認する。 ②浮動充電中の電解液比重及び温度測定を下記により行い、その良否を確認する。 ・据置鉛蓄電池は全セル（据置鉛蓄電池（制御弁式）及び小形シール鉛蓄電池は電解液比重測定を除く）について行う。 ・アルカリ蓄電池はパイロットセルのみについて行う。 ③上記項目のセル電圧、電解液比重の点検結果が不良と判定された場合、均等充電が実施されていることを確認し、実施されていない場合は点検終了後均等充電を行う。	1M 1M 1Y 1M	[12 条点検]

電気設備の点検項目及び点検内容（定期点検）

雷保護設備

1. 雷保護			
点検項目	点検内容	周期	備考
1. 受電部	取付け状態及び避雷導線との接続状態を確認する。	1Y	[12 条点検]
2. 避雷導線等	避雷導線等の損傷、断線及び接続不良の有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
3. 支持管	①支持金物の腐食、緩みの有無を点検する。	1Y	[12 条点検]
	②支持ボルト周囲のシール材の剥離、欠落等の有無を点検する。	1Y	
4. 端子箱	①端子台の緩み等を点検する。	1Y	
	②箱の腐食の有無を点検する。	1Y	
5. 接地極	①接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
	②接地極位置等の表示の有無を確認する。	1Y	

電気設備の点検項目及び点検内容（定期点検）

構内配電線路・構内通信線路

1. 構内配電線路・構内通信線路

点検項目	点検内容	周期	備考
1. ハンドホール、マンホール等	①き裂、損傷及び沈下の有無を点検する。	1Y	
	②周辺地盤の沈下の有無を点検する。	1Y	
	③蓋及び金物の取付け状態の良否を点検する。	1Y	
	④さび、腐食等の劣化の有無を点検する。	1Y	
2. 電柱	①沈下、傾斜及び倒壊の危険等の有無を点検する。	1Y	
	②電柱、支持材等の損傷及び腐食の有無を点検する。	1Y	
	③立ち上りケーブル保護材の変形、損傷、腐食等の有無を点検する。	1Y	
	④接地線の損傷、断線等の有無を点検する。	1Y	
	⑤接地抵抗を測定し、その良否を確認する。	1Y	
3. 架線	①架空電線の損傷の有無を点検する。	1Y	
	②架空電線の張力（たわみ）の状況を点検する。	1Y	
	③接続箇所の損傷及び劣化の有無を点検する。	1Y	
	④架空電線と工作物又樹木等の接近状態を点検する。	1Y	
	⑤ちょう架用線との取付け状態を点検する。	1Y	
4. 地中線	① ハンドホール及びマンホール内は、次の点検を行う。 ・ケーブル、接地線及び支持金物の損傷、劣化等の有無 ・高圧・低圧ケーブル及び弱電流ケーブルとの離隔距離等の状態 ・ケーブルの立ち上り部分の損傷及び劣化の有無 ・ケーブルの用途、行先等の名札の取付状態	1Y	
	②埋設標の設置状態を点検する。	1Y	

電気設備の点検項目及び点検内容（通常点検）

1. 適用

電気設備は、保安規程を遵守して、その日常運転・監視及び測定・記録を行うものとする。

2. 電灯・動力設備

点検項目	点検内容	周期	備考
1.照明器具	共用部分の点灯状態の確認を行う。	1M	
2.分電盤、照明制御盤等	①異常なうなり音の有無を確認する。	1M	
	②各開閉器等の開閉状態を点検する。	1M	
3.制御盤	①異常なうなり音、発熱、異臭、変色等の有無を点検する。	1M	
	②コンデンサの液漏れ、ふくらみ等の有無を点検する。	1M	

3. 受変電設備

受変電設備の運転・監視は、あらかじめ電気設備の配置図、結線図等を基に点検する。なお、異常がある場合は速やかに、施設管理担当者に報告する。

点検項目	点検内容	周期	備考
1.盤類 【配電盤、パイプフレーム、さく等】	①扉の開閉の良否及び施錠の有無を点検する。	1M	
	②汚損、損傷、変形、亀裂、塗装の剥離及びさびの有無を点検する。	1M	
	③ボルトの緩みの有無を点検する。	1M	
	④雨水浸入、ほこり等の堆積状態を点検する。	1M	
	⑤標識の汚損及び取付け状態を点検する。	1M	
2.特別高圧機器、変圧器 モールド変圧器、油入変圧器	温度の適否を温度計の指示値により確認し、異常な高温となっている場合は、負荷電流の状態を確認する。	1M	
3.高圧機器 a.変圧器 【乾式変圧器、モールド変圧器、油入変圧器】	異常音、異臭、異常振動等の有無を点検する。	1M	
b.交流遮断器、負荷開閉器、電磁接触器	異常音、異臭、漏油等の有無を点検する。	1M	

c.計器用変成器	①汚れ、損傷、亀裂、過熱、変色、漏油等の有無を点検する。 ②接続部の変色の有無を点検する。 ③接地線の外れ、断線等の有無を点検する。	1M 1M 1M	
d.指示計器、表示操作類	①各計器の表示値の適否を点検する。 ②配電盤等の信号灯、表示灯類をランプチェックで確認する。	1M 1M	
e.高圧進相コンデンサ・直列リアクトル	異常音、異臭、変形、ふくらみ等の有無を点検する。	1M	
4.低圧機器			
a.開閉器類 【配線用遮断機、漏電遮断機、電磁接触器】	①異常音、異臭、損傷、過熱、変色等の有無を点検する。 ②開閉表示状態（指示、点灯）を確認する。	1M 1M	
b.指示計器、表示操作類	①各計器の表示値の適否を点検する。 ②配電盤等の信号灯、表示灯類をランプチェックで確認する。	1M 1M	
c.低圧進相コンデンサ・直列リアクトル	異常音、異臭、変形、ふくらみ等の有無を点検する。	1M	

4. 自家発電設備

自家発電設備の運転・監視は、システムの安定的及び効率的な運転並びに緊急時に迅速な対応がなされるよう行う。

点検項目	点検内容	周期	備考
1.自家発電装置	①燃料油及び潤滑油の漏れの有無を点検する。 ②冷却水の量及び漏れの有無を点検する。	1M 1M	
2.配電盤	①配電盤等の信号灯、表示灯類の点灯状態をランプチェック等により点検する。 ②自家発電装置が始動及び自動運転待機状態（切替スイッチの自動側位置等）にあることを確認する。	1M 1M	・装置搭載盤を含む。 ・装置搭載盤を含む。
3.補機付属装置			
a.始動用蓄電池装置			
イ.整流装置	①表示灯類の点灯状態を点検する。 ②操作、切替スイッチ等の状態を点検する。	1M 1M	
ロ.始動用蓄電池	①蓄電池の損傷、液漏れ、汚損等の有無を点検する。 ②蓄電池の電解液面を点検し、最高・最低液面線内にあることを確認する。 ③蓄電池の総出力電圧を確認する。	1M 1M 1M	

b.始動用空気圧縮装置	①充気された空気を圧力計指示値により確認する。	1M	
	②空気槽内の水抜きを行う。	1M	
c.燃料タンク、燃料移送ポンプ等	①タンク、ポンプ及び配管の油漏れ、変形、損傷等の有無を点検する。	1M	
	②油量を点検する。	1M	
d.冷却水タンク	①タンク、機器及び配管の水漏れ、変形、損傷等の有無を点検する。	1M	
	②冷却水の水量等を点検する。	1M	
e.ラジエータ	①ラジエータ排風口周りの障害物の有無を点検する。	1M	
	②ラジエータの水漏れ、変形、損傷等の有無を点検する。	1M	
f.換気装置	①自然換気口の開口部の状況又は機械換気装置の運転が適正であることを手動運転により確認する。	1M	
	②給・排気ファンが、自家発電装置の運転と連動して運転できることを確認する。	1M	
g.排気管、消音器	①排気管等の過熱部周囲に可燃物が置かれていないことを確認する。	1M	
	②排気管等の支持金具の緩みの有無を点検する。	1M	
h.バルブ	各種バルブの開閉状態を点検する。	1M	
4.試運転	①試験スイッチを投入して、試運転を行い、始動時間を確認する。	1M	
	②運転中、電圧計、周波数計等の計器の指示値が適正であることを確認する。	1M	
	③回転数、温度、圧力等を付属の各計器により始動前及び運転時の指示値を確認する。	1M	
	④試運転終了後、スイッチ、ハンドル、バルブ等を自動始動側に切り替えて、運転待機状態にあることを確認する。	1M	

5. 直流電源設備

点検項目	点検内容	周期	備考
1.整流装置	①表示灯類の点灯状態を点検する。	1M	
	②操作、切替スイッチ等の状態を点検する。	1M	
2.蓄電池	①蓄電池の損傷、液漏れ、汚損等の有無を点検する。	1M	
	②蓄電池の電解液面を点検し、最高・最低液面線内にあることを確認する。	1M	
	③蓄電池の総出力電圧を確認する。	1M	

6. 交流無停電電源設備

点検項目	点検内容	周期	備考
1.整流装置、逆交換装置	①汚れ、損傷、過熱等の温度上昇、変形、異常音、異臭、腐食等の有無を点検する。	1M	
	②各計器の指示値を確認する。	1M	
	③表示灯類の点灯状態をランプチェック等により点検する。	1M	
2.蓄電池	①蓄電池の損傷、液漏れ、汚損等の有無を点検する。	1M	
	②蓄電池の電解液面を点検し、最高・最低液面線内にあることを確認する。	1M	
	③蓄電池の総出力電圧を確認する。	1M	

7. 外灯

点検項目	点検内容	周期	備考
外灯	①点灯状態を点検する。	1M	
	②灯具、ポール等の損傷、破損、さび、腐食等の有無を点検する。	1M	

8. 雷保護設備

点検項目	点検内容	周期	備考
雷保護	①突針・支持管の取付け状態を点検する。	1M	
	②棟上げ導体の取付け状態、損傷等の有無を点検する。	1M	

9. 構内配電線路・構内通信線路

点検項目	点検内容	周期	備考
構内配電線路・構内通信線路	①架空線、引込線及びちょう架線と植物との離隔距離及びたるみ、損傷等の有無を点検する。	1M	
	②電柱、支持物等の損傷、傾斜、腐朽、脱落等の有無を点検する。	1M	
	③引き込みケーブル及び端末部の損傷、汚損、コンパウンド漏れ等の有無を点検する。	1M	
	④マンホール及びハンドホールのふたの損傷の有無を点検する。	1M	

対象施設及び設備

1. 対象施設

久留米市山本町豊田 6 1 4 放光寺浄水場
 久留米市太郎原町 3 9 1－1 太郎原取水場
 久留米市田主丸町石垣 2 2 2－1 0 石垣ポンプ場
 久留米市田主丸町石垣 1 3 9 5－3 5 石垣配水池
 久留米市藤山町 1 1 5－5 藤山配水場
 久留米市三潯町壱町原 3 6 3 西部配水場

2. 対象設備

放光寺浄水場

(1) 受変電設備

- ・受電電圧 6,600V、変圧器容量 1,200kVA、非常用発電機（据置式）400kVA、
非常用発電機（可搬式）45kVA

(2) 低圧回路

- ・電圧 400V、200V、100V 回路

(3) 点検対象設備

A. 屋外設備

- | | |
|-----------------------|-----|
| ① 柱上設備（P A S・避雷器・引込線） | 1 式 |
| ② 屋外引込受電盤 | 1 面 |
| ③ 屋外遮断器盤（1） | 1 〃 |
| ④ 排水処理棟動力変圧器盤（200V） | 1 〃 |

B. 受変電設備

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 屋内引込受電盤 | 1 面 |
| ② 自家発切換盤 | 1 〃 |
| ③ 200V 動力・照明変圧器 1 次盤 | 1 〃 |
| ④ 400V 動力・コンデンサ 1 次盤 | 1 〃 |
| ⑤ 200V 動力変圧器盤 | 1 〃 |
| ⑥ 200V 主幹盤 | 1 〃 |
| ⑦ 400V 動力変圧器盤 | 1 〃 |
| ⑧ 400V 主幹盤 | 1 〃 |
| ⑨ 照明変圧器盤 | 1 〃 |
| ⑩ コンデンサ盤 | 1 面 |

C. 非常用発電機設備

- ① ディーゼルエンジン設備（据置式） 1 式
- ② ディーゼルエンジン設備（可搬式） 1 〃

ただし、発電機設備の試運転は木曜日又は金曜日のみとする

太郎原取水場

（１）受変電設備

- ・受電電圧 6, 600V、変圧器容量 2, 221kVA、非常用予備発電機 900kVA

（２）低圧回路

- ・電圧 200V、100V 回路

（３）点検対象設備

A. 屋外設備

- ① 高圧引込線 1 式
- ② 気中開閉器（P A S） 1 〃

B. 1 系設備

- ① 高圧引込受電盤 1 面
- ② 変圧器盤 1 〃
- ③ 取水ポンプ盤 5 〃
- ④ 補機盤 2 〃

C. 2 系設備

- ① 受電盤 1 面
- ② 自家発切換・コンデンサー一次盤 1 〃
- ③ 1 系連絡・ZPD 盤 1 〃
- ④ 2 系取水ポンプ盤 4 〃
- ⑤ 低圧動力・電灯変圧器盤 1 〃
- ⑥ 低圧動力・電灯盤 1 〃
- ⑦ コンデンサ盤 2 〃

D. 非常用発電機設備

- ① 発電機本体 1 台
- ② ガスタービンエンジン 1 〃
- ③ 発電機盤 1 面
- ④ ガスタービン制御盤 1 〃

石垣ポンプ場

（１）受変電設備

- ・受電電圧動力 200V・照明 100V、非常用発電機 65kVA

（２）低圧回路

- ・電圧 200V、100V 回路

(3) 点検対象設備

A. 屋外設備

- | | |
|------------|-----|
| ① 電灯電源引込設備 | 1 式 |
| ② 動力電源引込設備 | 1 " |

B. 屋内設備

- | | |
|----------|-----|
| ① 引込盤 | 1 面 |
| ② ポンプ制御盤 | 1 " |
| ③ 給排気制御盤 | 1 " |
| ④ 非常用発電機 | 1 式 |

石垣配水池

(1) 受変電設備

- ・受電電圧 200/100V、非常用発電機 15kVA

(2) 低圧回路

- ・電圧 200V、100V 回路

(3) 点検対象設備

A. 屋外設備

- | | |
|----------|-----|
| ① 電源引込設備 | 1 式 |
|----------|-----|

B. 屋内設備

- | | |
|------------|-----|
| ① 制御盤 | 1 面 |
| ② 計装テレメータ盤 | 1 " |
| ③ 非常用発電機 | 1 式 |

藤山配水場

(1) 受変電設備 1 式

- ・受電電圧 6,600V、変圧器容量 200KVA、非常用予備発電機 250KVA

(2) 低圧回路 1 式

- ・電圧 400V、200V、100V 回路

(3) 点検対象設備

A. 屋外設備

- | | |
|----------------------------|-----|
| ① 柱上設備 (P A S ・ 避雷器 ・ 引込線) | 1 式 |
|----------------------------|-----|

B. 屋内設備

- | | |
|---------|-----|
| ① 引込受電盤 | 1 面 |
| ② 変圧器盤 | 1 " |
| ③ 電源切替盤 | 1 " |

C. 非常用発電機設備

①ディーゼルエンジン設備（据置式） 1 式

西部配水場

(1) 受変電設備 1 式

・受電電圧 6,600V、変圧器容量 500KVA、非常用予備発電機 375KVA

(2) 低圧回路 1 式

・電圧 400V、200V、100V 回路

(1) 点検対象設備

A. 屋外設備

①柱上設備（P A S・避雷器・引込線） 1 式

B. 屋内設備

①引込受電盤 1 面

②変圧器盤 1 〃

③主幹盤 1 〃

C. 非常用発電機設備

①ディーゼルエンジン設備（据置式） 1 式

消防設備等点検業務の概要

消防設備等点検業務の概要は以下のとおりとする。

1. 点検対象施設

- (1) 放光寺浄水場
- (2) 太郎原取水場
- (3) 石垣ポンプ場
- (4) 石垣配水池
- (5) 藤山配水場
- (6) 西部配水場

2. 業務内容

消防法第17条の3の3の規定に基づき、消防設備の保守点検（外観・機能点検及び総合点検）を行う。保安全管理業務の内容は、保安規定に基づき、次に掲げるものとする。

(1) 放光寺浄水場

・外観・機能点検（年1回）

1. 誘導灯設備

誘導灯（小形, 中形, 高輝度） 41 台

2. 消火器

ABC 粉末 10 型 36 本

消火器取替 2 本

3. 自火報設備

受信機 P1-10L 1 台

電鈴 5 個

発信機 3 個

差動スポット 2 種 49 個

定温スポット 5 個

煙感知器 2 種 11 個

・総合点検（年1回）

1. 誘導灯設備

誘導灯（小形, 中形, 高輝度） 41 台

2. 消火器

ABC 粉末 10 型 36 本

消火器取替 4 本

3. 自火報設備

受信機 P1-10L 1 台

電鈴 5 個

発信機 3 個

差動スポット 2 種 49 個

定温スポット 5 個

煙感知器 2 種 11 個

(2) 太郎原取水場

・外観・機能点検（年1回）

1. 誘導灯設備

誘導灯（小形, 高輝度） 7 台

2. 消火器

ABC 粉末 10 型 14 本

消火器取替 1 本

3. 自火報設備

受信機 P1-10L 1 台

副受信機 1 台

電鈴 4 個

発信機 4 個

煙感知器 2 種 58 個

・総合点検（年1回）

1. 誘導灯設備

誘導灯（小形, 高輝度） 7 台

2. 消火器

ABC 粉末 10 型 14 本

消火器取替 1 本

3. 自火報設備

受信機 P1-10L 1 台

副受信機 1 台

電鈴 4 個

発信機 4 個

煙感知器 2 種 58 個

(3) 石垣ポンプ場

・外観・機能点検（年1回）

1. 消火器

ABC 粉末 10 型 4 本

・総合点検（年1回）

1. 消火器

ABC 粉末 10 型 4 本

(4) 石垣配水池

・外観・機能点検（年1回）

1. 消火器

ABC 粉末 10 型 1 本

・総合点検（年1回）

1. 消火器

ABC 粉末 10 型 1 本

消火器取替 1 本

(5) 藤山配水場

・外観・機能点検（年1回）

1. 誘導灯設備

誘導灯（中形） 1 台

- 2. 消火器
ABC 粉末 10 型 4 本

- ・総合点検（年 1 回）

- 1. 誘導灯設備
誘導灯（中形） 1 台
- 2. 消火器
ABC 粉末 10 型 4 本
消火器取替 1 本

- （6）西部配水場

- ・外観・機能点検（年 1 回）

- 1. 誘導灯設備
高輝度誘導灯 10C 形 6 台
- 2. 消火器
ABC 粉末 10 型 7 本
- 3. 自火報設備
受信機 P2-5L 1 台
電鈴 2 個
発信機 2 個
定温スポット 1 個
煙感知器 2 種 20 個

- ・総合点検（年 1 回）

- 1. 誘導灯設備
高輝度誘導灯 10C 形 6 台
- 2. 消火器
ABC 粉末 10 型 7 本
消火器取替 2 本
- 3. 自火報設備
受信機 P2-5L 1 台
電鈴 2 個
発信機 2 個
定温スポット 1 個
煙感知器 2 種 20 個

- 3. 点検及び保守に伴う注意事項

- (1) アラームが誤発報した際など障害発生時には原因の究明を行い、必要な措置を講ずること
- (2) 補修・改修・部品交換が必要な場合の対応については、協議により別途費用のもと実施すること

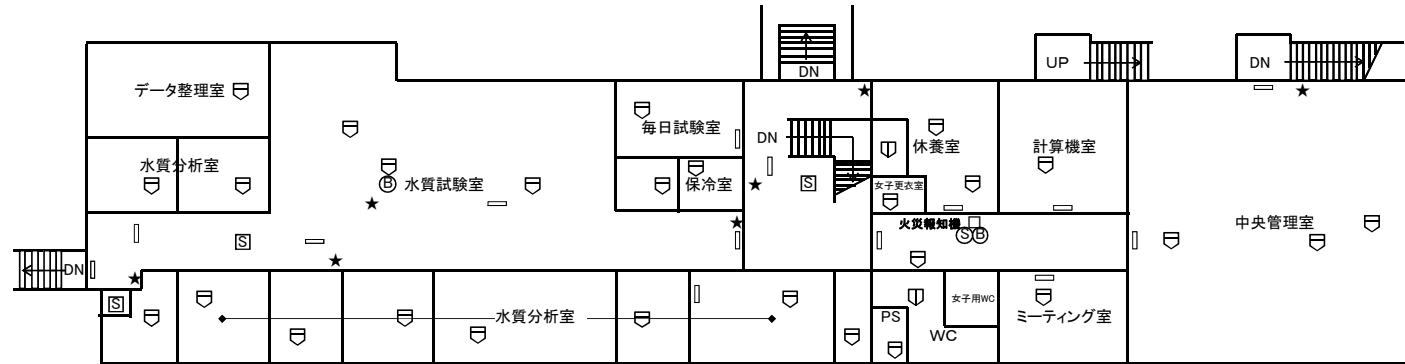
- 4. 提出書類

消防法の規定により定められた点検報告書、監督職員の指示する書類を提出すること。なお、緊急を要する場合は、甲に対して速やかに報告すること。

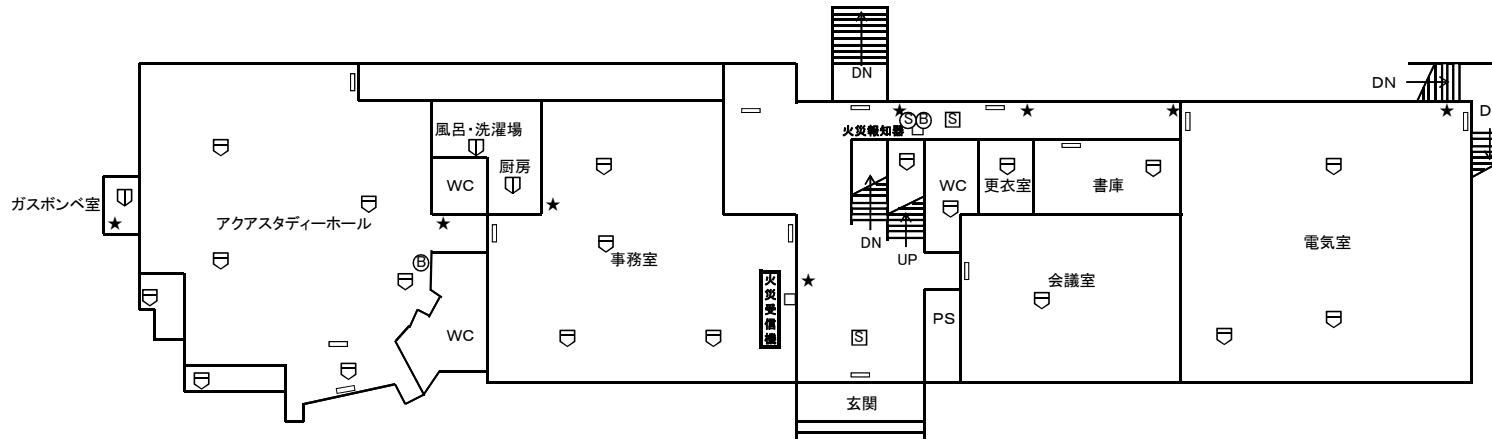
- 5. 業務履行時の注意事項

消防設備等点検業務委託を外部委託する場合は、外注計画書を提出した上で、発注者に事前に承認を得ること。
業務の責任者及び業務従事者の名簿等の提出を行い適切に管理すること。

消防設備配置図

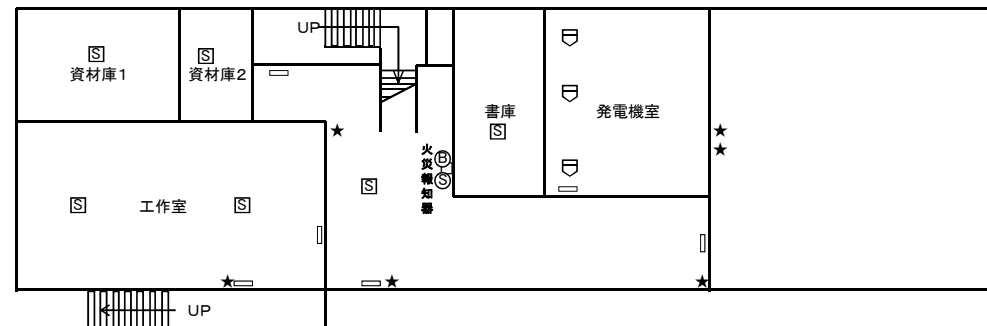


- 2階
- 誘導灯 14
 - 消火器 7
 - 差動スポット 27
 - 定温スポット 2
 - 煙感知器 3
 - 電鈴 2
 - 発信機 1



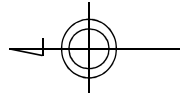
- 1階
- 誘導灯 13
 - 消火器 8
 - 差動スポット 19
 - 定温スポット 3
 - 煙感知器 2
 - 電鈴 2
 - 発信機 1

- 凡例
- 誘導灯 33台
 - 消火器 21本
 - 差動スポット 49個
 - 定温スポット 5個
 - 煙感知器 11
 - 電鈴 5個
 - 発信機 3個



- 地階
- 誘導灯 6
 - 消火器 6
 - 差動スポット 3
 - 煙感知器 6
 - 電鈴 1
 - 発信機 1

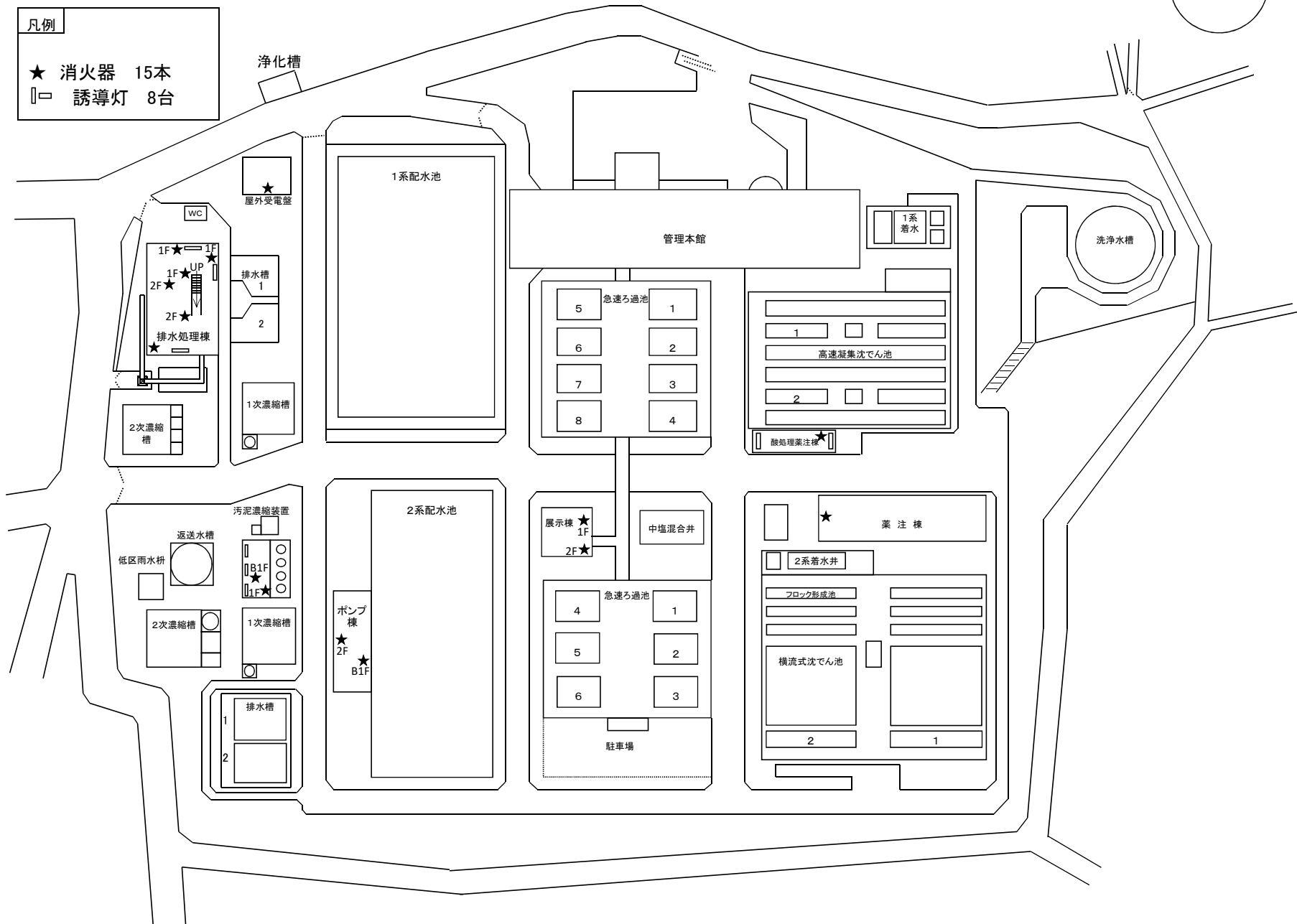
放光寺浄水場平面図
57, 252. 09m²

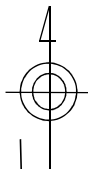


山本配水池

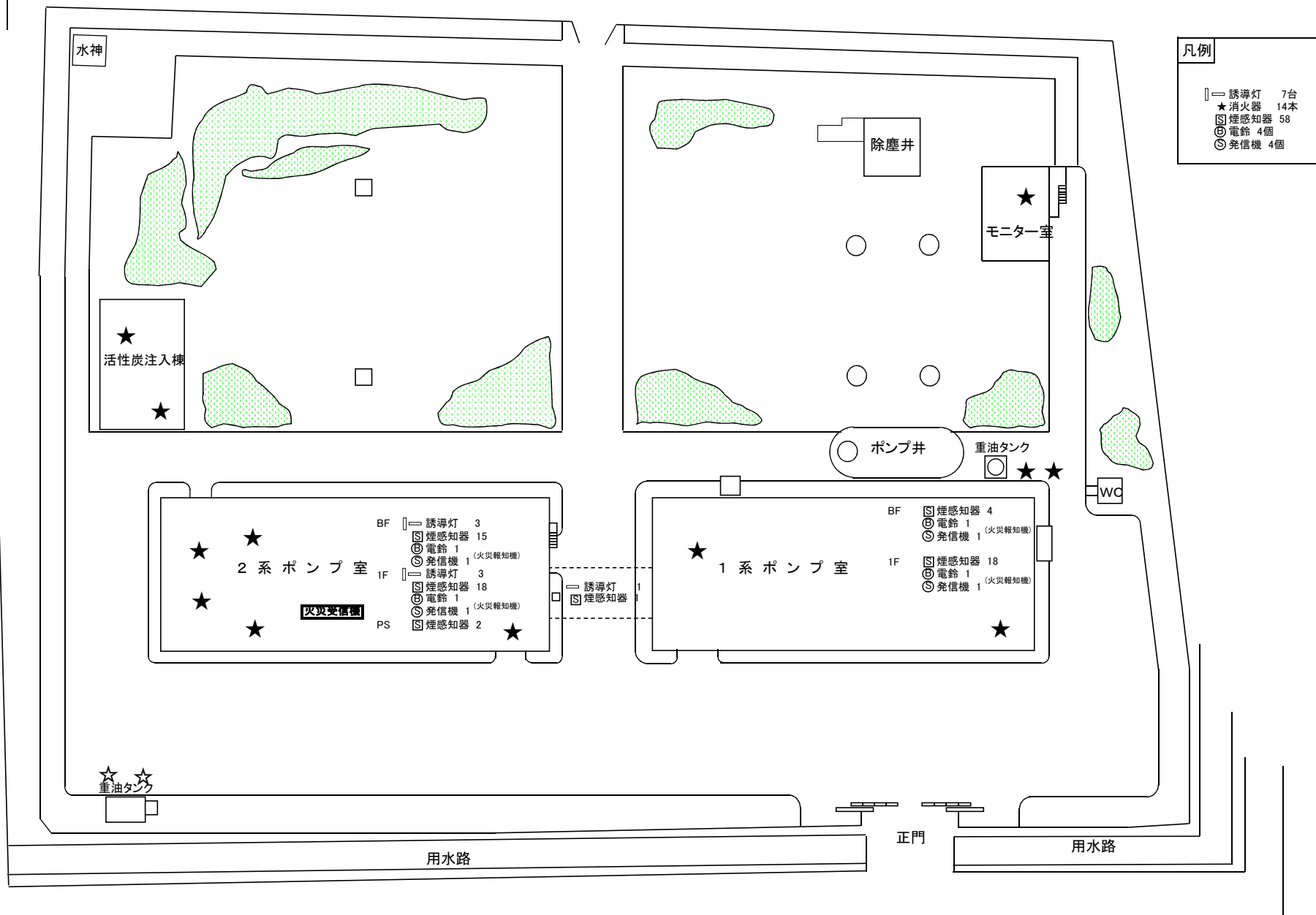
凡例

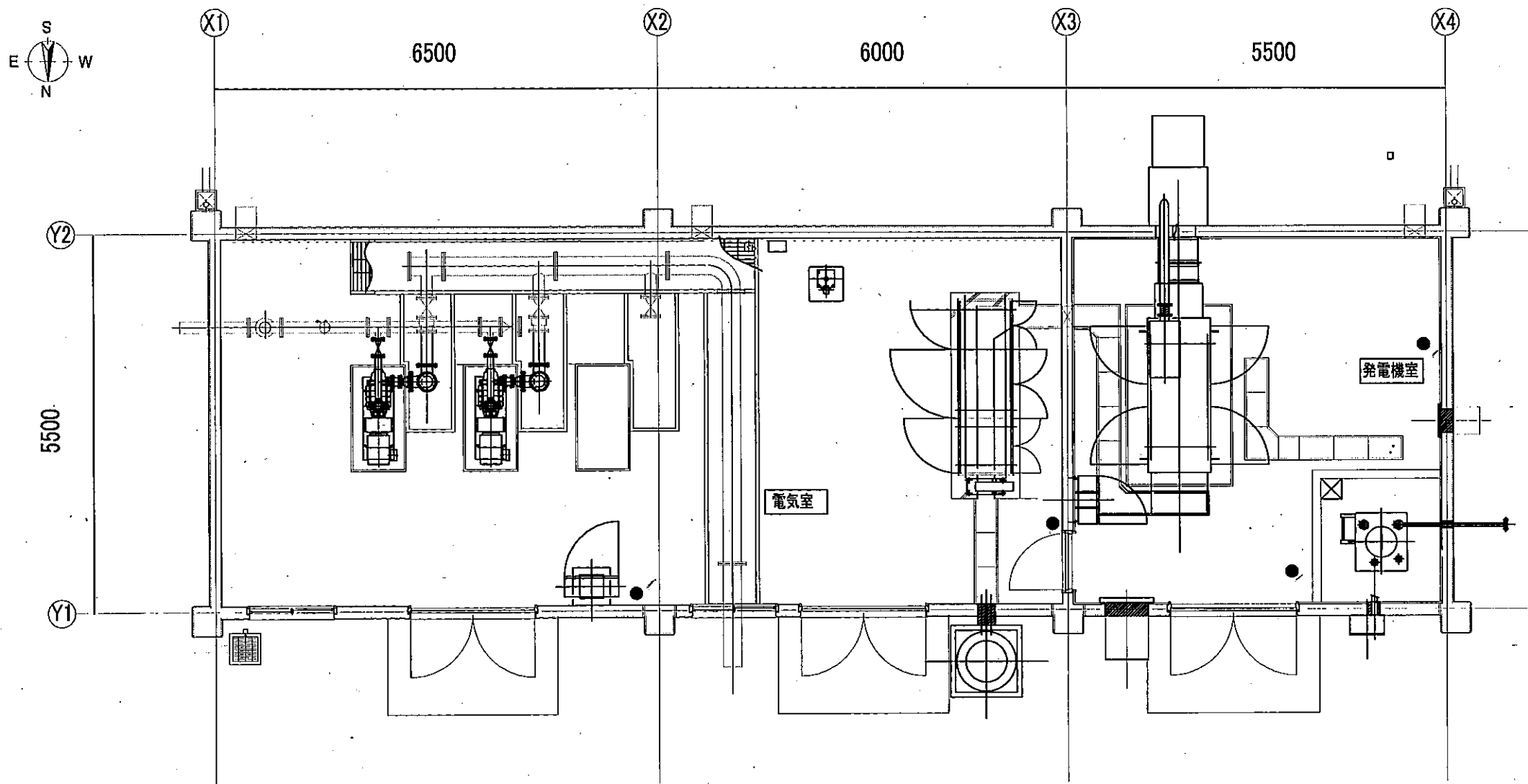
- ★ 消火器 15本
- 誘導灯 8台





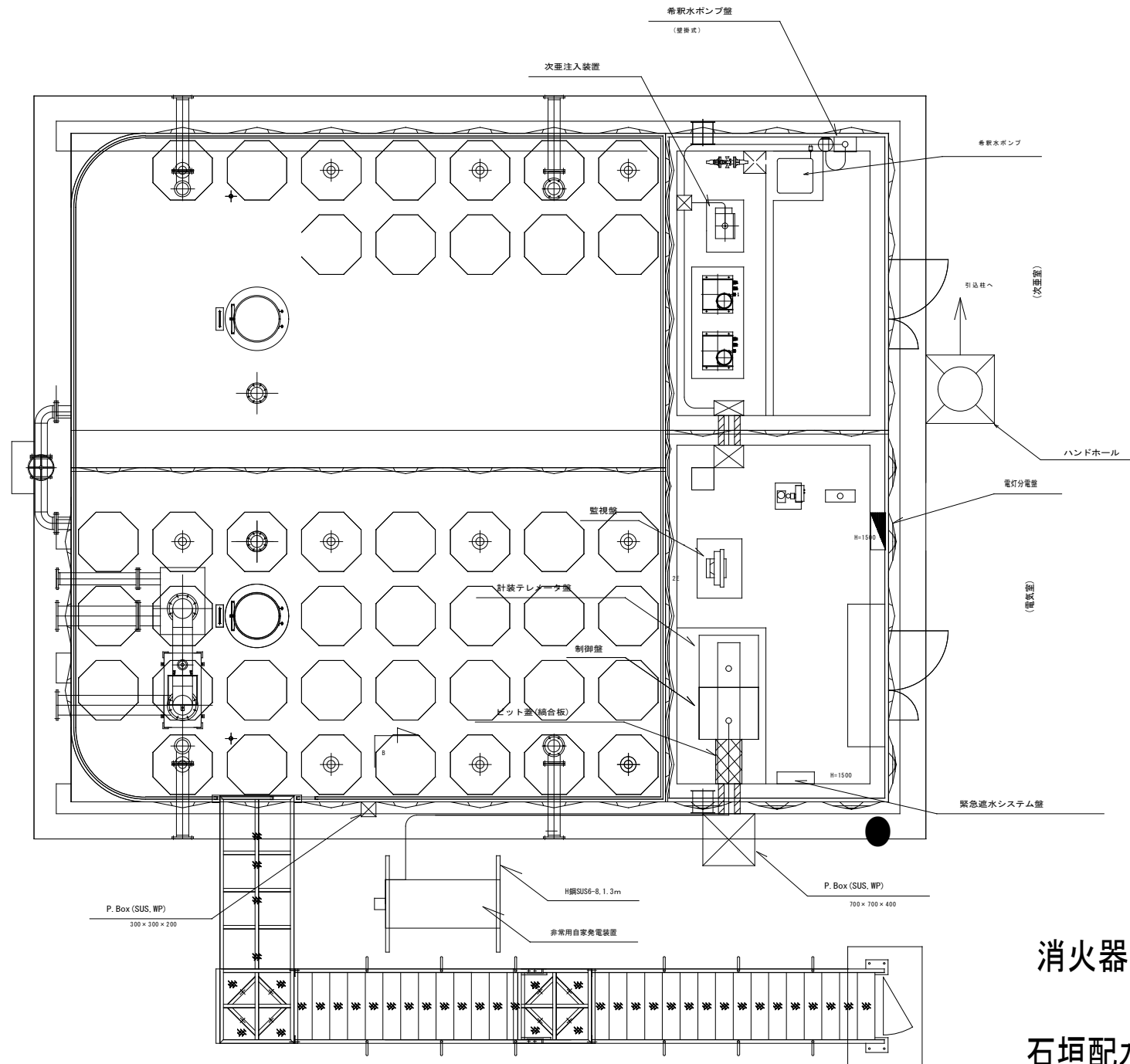
太郎原取水場平面図





石垣ポンプ場平面図

消火器 ●4本

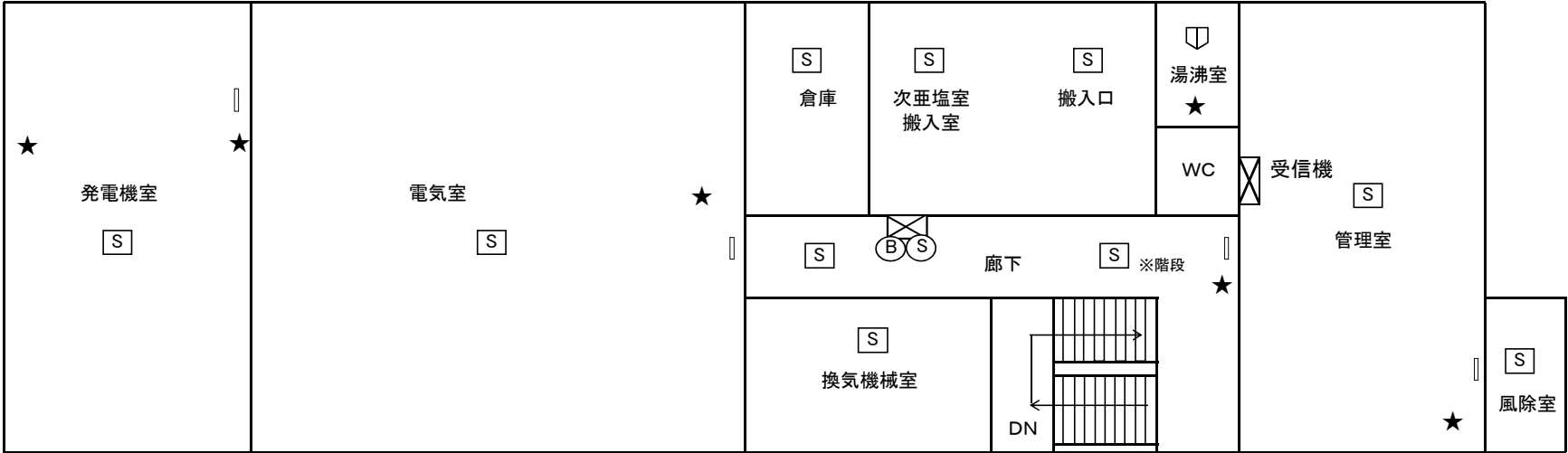


消火器 ● 1本

石垣配水池平面図

西部配水場管理棟平面図

1階



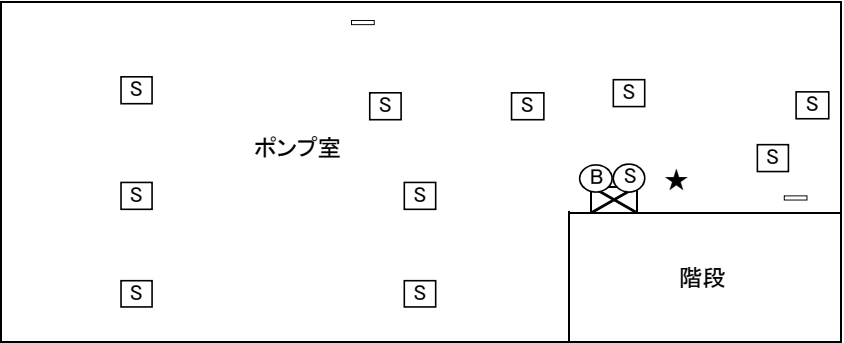
1F

- 誘導灯 4台
- 消火器 6本
- 定温スポット 1個
- 煙感知器 9個
- 電鈴 1個
- 発信機 1個

階段 煙感知器 1個

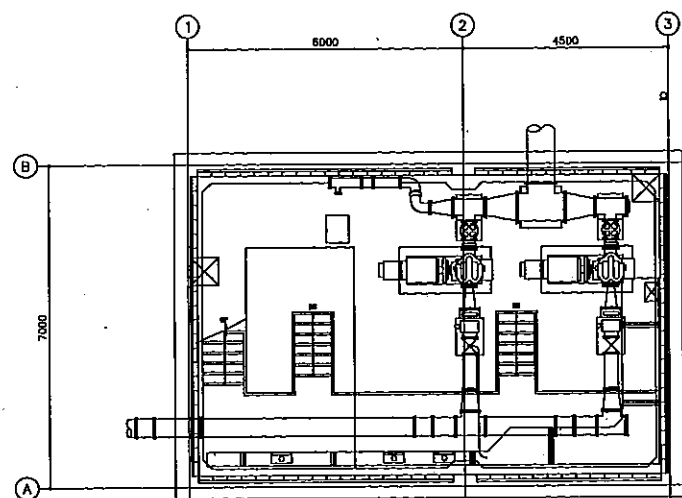
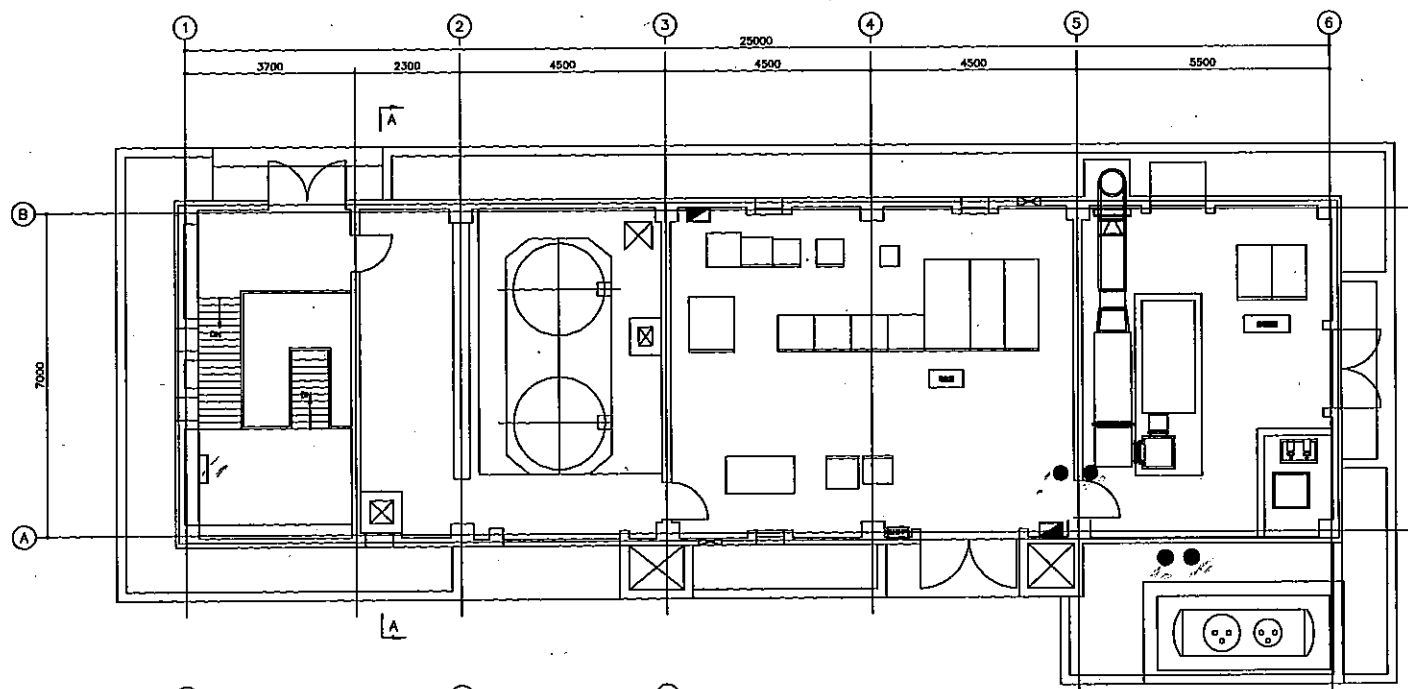
地下1階

凡例	
誘導灯	6台
消火器	7本
定温スポット	1個
煙感知器	20個
電鈴	2個
発信機	2個



BF

- 誘導灯 2台
- 消火器 1本
- 煙感知器 10個
- 電鈴 1個
- 発信機 1個



● 消火器

□ 誘導灯

藤山配水場ポンプ棟 平面図

地下タンク機密漏洩検査業務の概要

地下タンク機密漏洩検査業務の概要は以下のとおりとする。

1. 点検対象施設

- (1) 放光寺浄水場
- (2) 藤山配水場

2. 業務内容

消防法第 14 条の 3 の 2 の規定に基づき、以下の地下タンクの定期点検を行う。

(1) 放光寺浄水場

- ・地下重油タンクの点検 3000L×1 基

(2) 藤山配水場

- ・地下重油タンクの点検 1950L×1 基

3. 提出書類

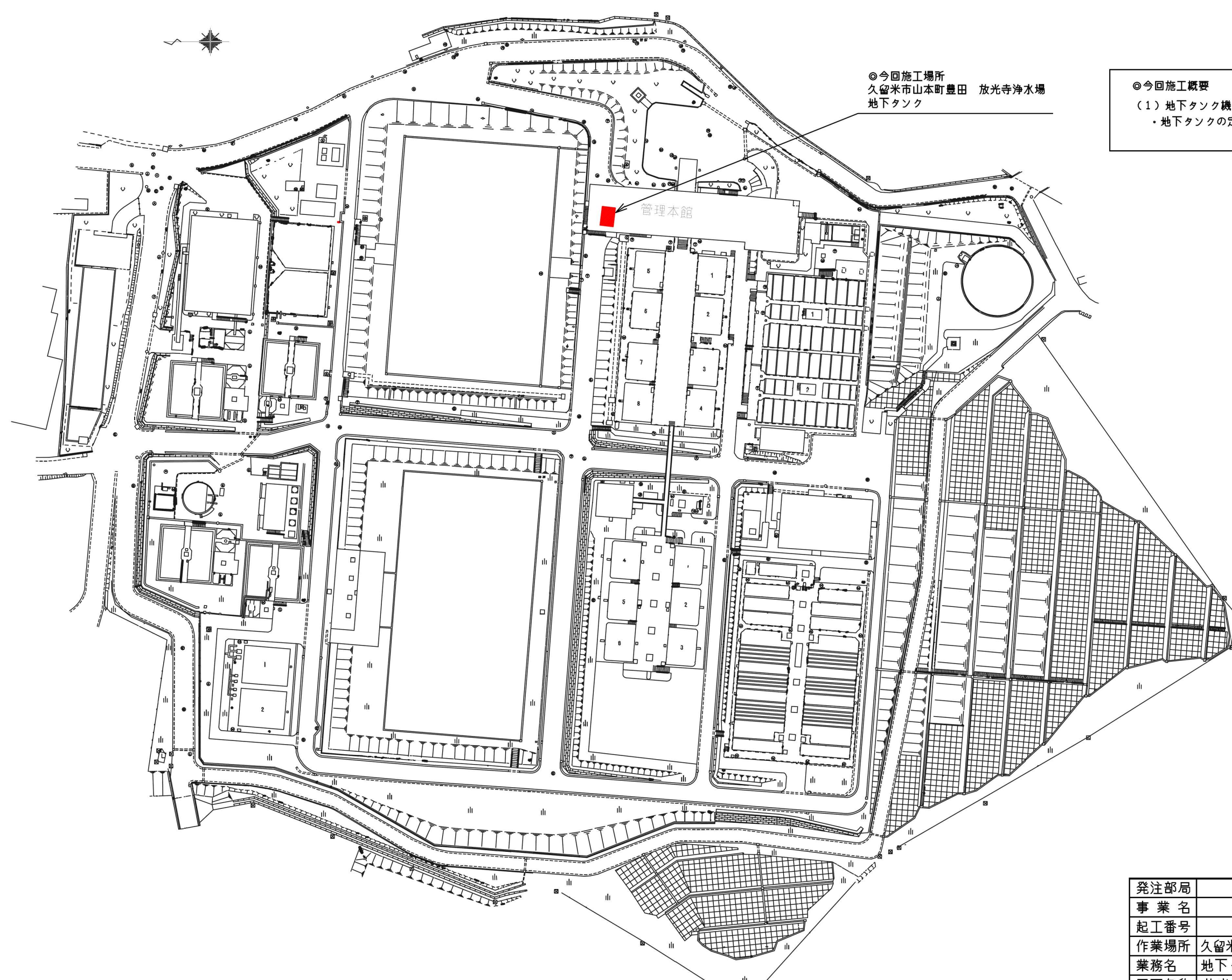
点検実施後、速やかに以下にあげる書類等を提出すること。

- (1) 地下タンク等定期点検実施結果報告書(各施設につき 3 部)
- (2) 地下タンク等定期点検事業者認定証
- (3) 性能評価書(全国危険物安全協会証明)
- (4) 点検機材の校正証明書
- (5) 検査員の地下タンク等定期点検技術者証明書
- (6) 検査員の危険物免状写真台帳
- (7) その他監督職員が指示するもの

4. 業務履行時の注意事項

地下タンク機密漏洩検査業務を外部委託する場合は、外注計画書を提出した上で、発注者に事前に承認を得ること。

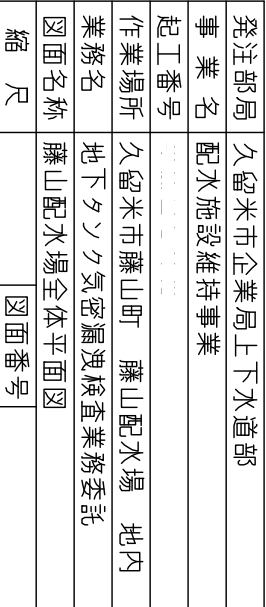
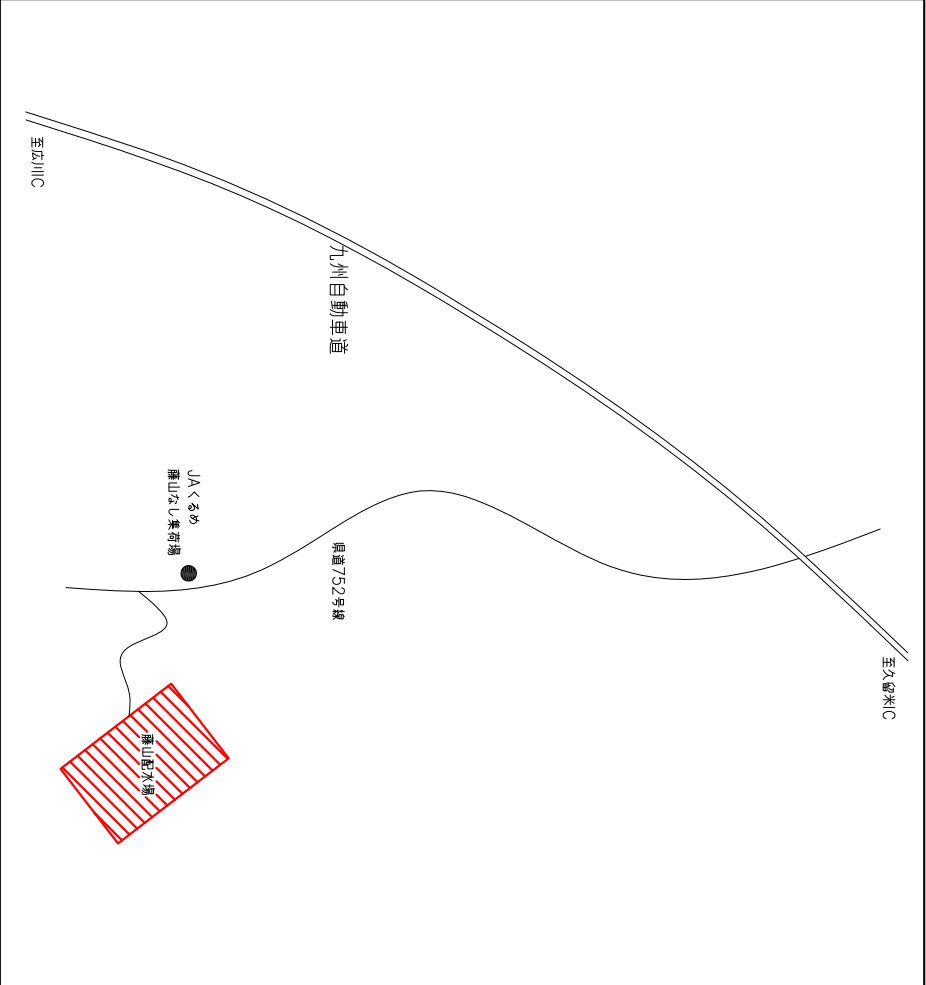
業務の責任者及び業務従事者の名簿等の提出を行い適切に管理すること。



◎今回施工場所
久留米市山本町豊田 放光寺浄水場
地下タンク

◎今回施工概要
(1) 地下タンク機密漏洩検査業務委託
・地下タンクの定期点検

発注部局	久留米市企業局上下水道部		
事業名	浄水施設維持事業		
起工番号			
作業場所	久留米市山本町 放光寺浄水場 地内		
業務名	地下タンク気密漏洩検査業務委託		
図面名称	放光寺浄水場全体平面図		
縮尺		図面番号	-



ガス空調機保守点検業務の概要

ガス空調機保守点検業務の概要は以下のとおりとする。

1. 点検対象施設

(1) 放光寺浄水場

2. 業務内容

放光寺浄水場に設置しているガス空調機の年間保守点検を行うもの。

(1) ガス空調機（Y P Z P 850 J）年間保守点検 × 2 台

- ・ 上記機器の定期点検 1 回
- ・ 対象機器及び点検項目等については別紙一覧のとおり
- ・ 経過年数及び運転時間による計画的な部品交換は本業務に含むものとする。
- ・ フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律、並びに同法に関する関連法令（以下総称して「フロン排出抑制法」という）で定める諸点検と同等の点検を行う。

(2) 故障対応

- ・ 対象のガス空調機が故障した際は速やかに、適切な故障修理を行う。
- ・ この故障対応に要する費用は受託者の負担とする。
ただし、部品等の交換が必要となった場合は、委託者との協議により決定する。

3. 提出書類

点検実施後は、速やかに点検報告書及び監督職員の指示する書類を提出すること。なお、緊急を要する場合は、甲に対して速やかに報告すること。

4. 業務履行時の注意事項

ガス空調機保守点検業務を外部委託する場合は、外注計画書を提出した上で、発注者に事前に承認を得ること。

業務の責任者及び業務従事者の名簿等の提出を行い適切に管理すること。

点検対象機器一覧

	機器型式	製造番号	系統名	室内機台数
1	YPZP850J-PB	1AEH0101P	PAC-2（親機）	14台
2	YPZP850J-PB	1AEH0102P	PAC-1（子機）	

点検項目一覧

点 検 項 目		備 考（部品交換時期）
エンジン	（１）エンジンの始動性及び異音	
	（２）排気の状態	
	（３）調速の状態	
	（４）オイル漏れ	
	（５）オイル量及びオイルの汚れ	診断により、補充又は交換
	（６）オイルフィルターの状態	交換は5年又は10,000時間のいずれか早い時期
	（７）エアクリーナエレメントの状態	〃
	（８）点火プラグの状態	〃
	（９）バルブクリアランスの状態	必要のある場合は調整する
	（10）冷却水量	診断により、補充
	（11）冷却水の漏れ	
	（12）冷却水ホースの状態	
燃料装置	（１）ガス漏れ	
	（２）ガスホースの状態	交換は10年又は20,000時間のいずれか早い時期
	（３）ガス電磁弁の作動状態	
圧縮機	（１）圧縮機取付及び異音	
	（２）冷媒配管の状態	
	（３）冷媒及び冷凍機油の漏れ	
	（４）ベルトの状態	交換は5年又は10,000時間のいずれか早い時期
	（５）メカシールの状態	
	（６）ヒータの状態	
電気装置	（１）配線カプラ接続部の状態	
	（２）リモコン機能の状態	
	（３）センサ・スイッチの機能状態	
	（４）アクチュエータの機能状態	
	（５）ファンモータの異音	
	（６）冷却水ポンプの状態	
	（７）コントロールボックスフィルタの状態	交換は5年又は10,000時間のいずれか早い時期
その他	（１）外観	
	（２）騒音	
	（３）振動	
	（４）異臭	
	（５）室外機及び固定の状態	
	（６）排気ガス凝縮水の排水状態	
	（７）ドレンフィルタ中和剤の状態	診断により、補充
	（８）ドレンフィルタオイル吸着材の状態	交換は5年又は10,000時間のいずれか早い時期
	（９）室内機エアフィルタの状態	
	（10）室内機熱交換器の状態	
	（11）室外機熱交換器の状態	
	（12）室内機的能力	
	（13）運転データの採取	

西部配水場浄化槽維持管理清掃業務の概要

西部配水場浄化槽維持管理清掃業務の概要は以下のとおりとする。

1. 業務内容

業務内容は、以下のとおりとする。

- (1) 保守点検(浄化槽処理水の消毒用薬剤の補充を含む。) 年6回
- (2) 浄化槽の水質検査 年6回
- (3) 清掃(汚泥の収集運搬及び汚泥調整を含む。) 年1回
- (4) 11条検査 年1回

2. 設備仕様

設備仕様は、以下のとおりとする。

- (1) 浄化槽の規模 5人槽、1.0 m³/日
- (2) 名称 クボタ HY-5
- (3) 認定番号 6-03-H004(02)-3

3. 適用法令

適用法令は以下のとおりとする。

「浄化槽法」、「浄化槽法施行令」、「環境省関係浄化槽法施行規則」、「久留米市浄化槽法施行細則」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、及び「久留米市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」その他関係法令等に基づき業務を行なうこと。

4. 提出書類

保守点検、清掃、検査実施後は速やかに報告書を作成し提出すること。

5. 業務履行時の注意事項

西部配水場浄化槽維持管理清掃業務を外部委託する場合は、外注計画書を提出した上で、発注者に事前に承認を得ること。

業務の責任者及び業務従事者の名簿等の提出を行い適切に管理すること。